

広島市東部地区連続立体交差事業
青崎・堀越地区の工事説明会

日時 令和2年10月15日(木)
10月16日(金)
午後7時～
場所 青崎小学校 体育館

次 第

- 1 開会あいさつ
- 2 工事説明
 - (1) 全体工事(広島市)
 - (2) 鉄道工事(JR西日本)
- 3 質疑応答
- 4 閉会

広島市東部地区連続立体交差事業

青崎・堀越地区の工事説明会

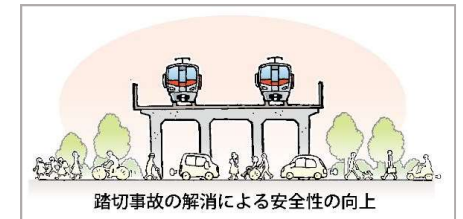
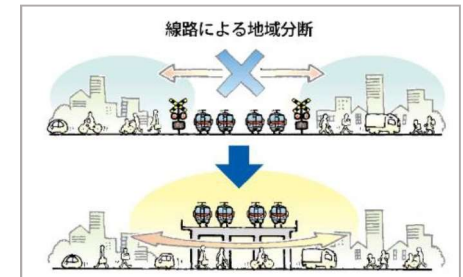
令和2年10月15日・16日

広島市道路交通局道路部
東部地区連続立体交差整備事務所

1 事業概要

(1) 目的

- 踏切遮断による交通混雑 ⇒ **交通の円滑化**
- 線路による地域分断 ⇒ **市街地の一体化**
- 踏切による事故 ⇒ **踏切除却による安全確保**



(2) I 期区間の事業内容

- 区間延長 2.0km
- 踏切除去数 7箇所（府中町域：2箇所、広島市域：5箇所）
- 事業費 約447億円

3 今回の工事区間



4 事業の施行区分

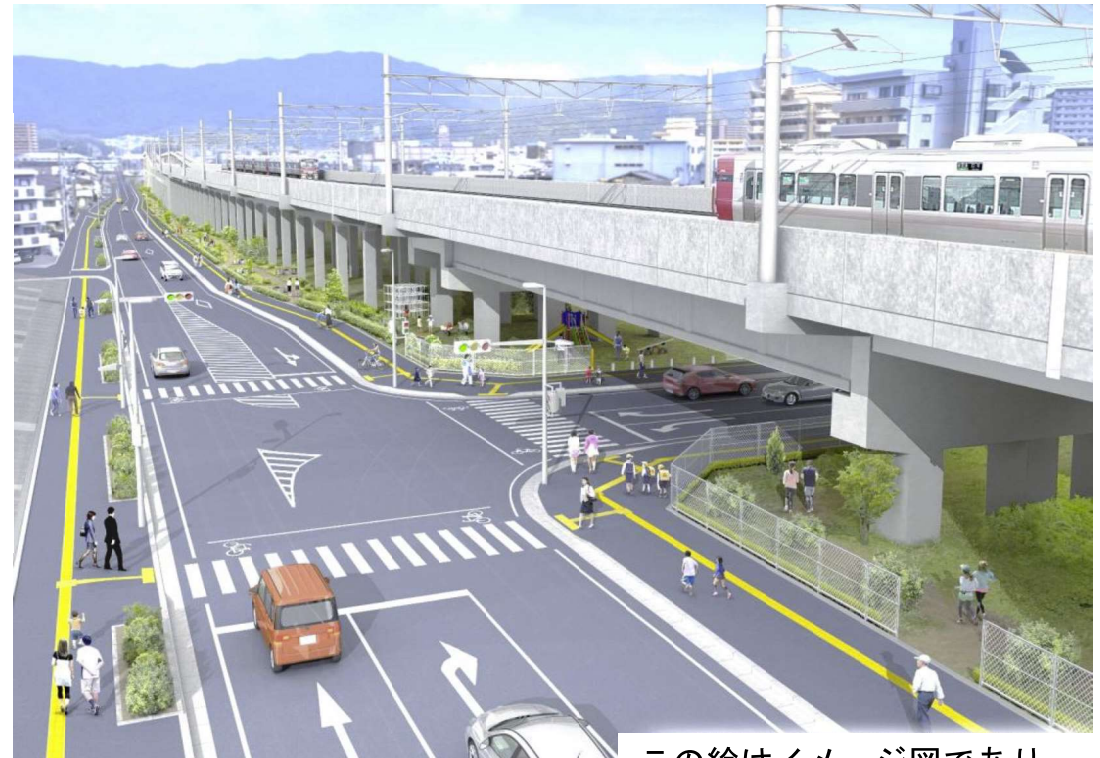
(1) 広島県・広島市

- 生活道路の整備
(仮線路の設置時)
- 高架下道路の整備
- 都市計画道路の整備
(青崎畝線等)

(2) 鉄道事業者

- 仮線路の整備 (仮踏切含む)
- 鉄道高架の整備
- 駅舎の整備 (仮駅舎含む)

〔道路完成後〕



この絵はイメージ図であり、
実施とは異なります。

5 I 期区間の除却踏切



5 I 期区間の除却踏切

〔府中町域の除却踏切〕

- ・ 鹿籠踏切
- ・ 青崎第10踏切

〔広島市域の除却踏切〕

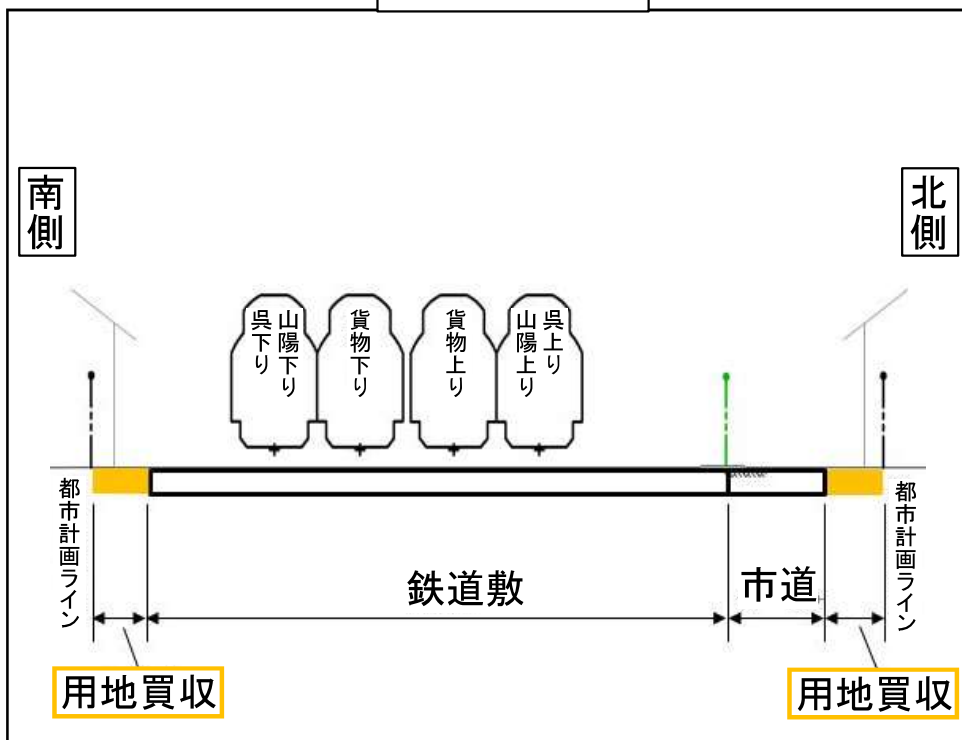
- ・ 青崎第6踏切
- ・ 青崎第3踏切
- ・ 畑宮踏切
- ・ 堀越第1踏切
- ・ 的場川西踏切

I 期区間（府中町域：1.1km、市域：0.9km）

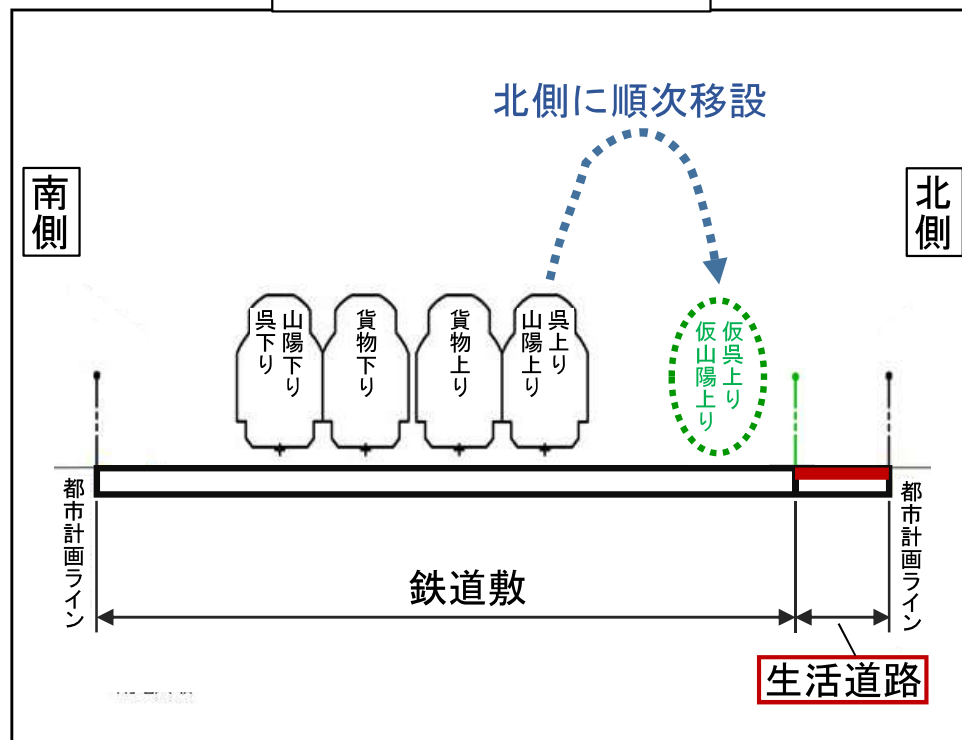


6 道路の整備計画

用地買収

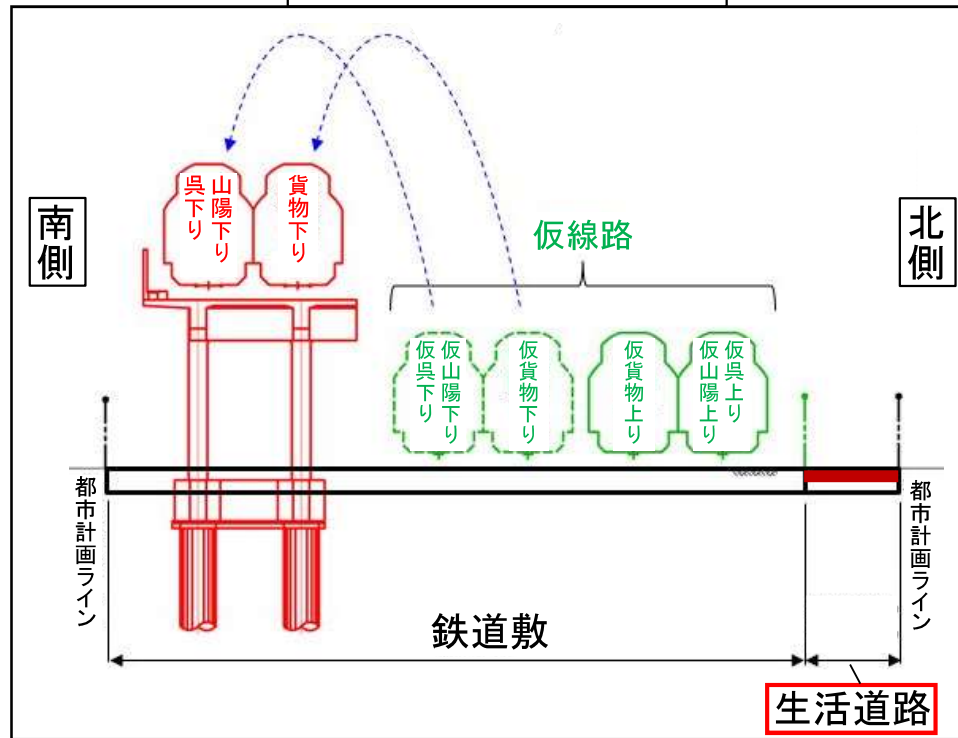


生活道路の整備

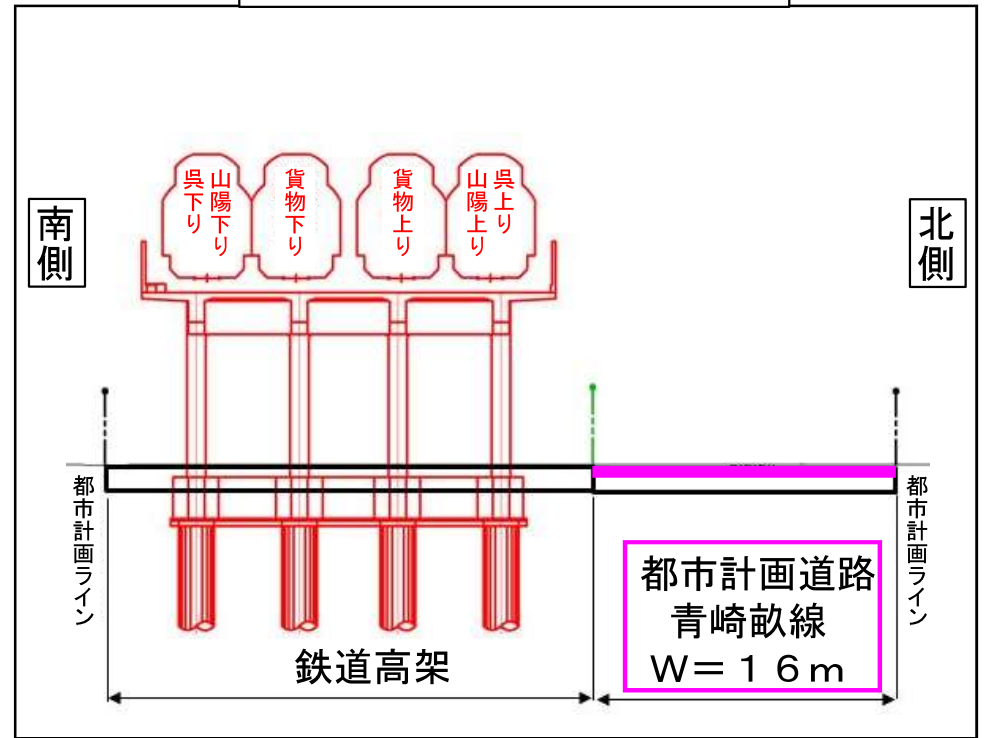


6 道路の整備計画

生活道路の維持

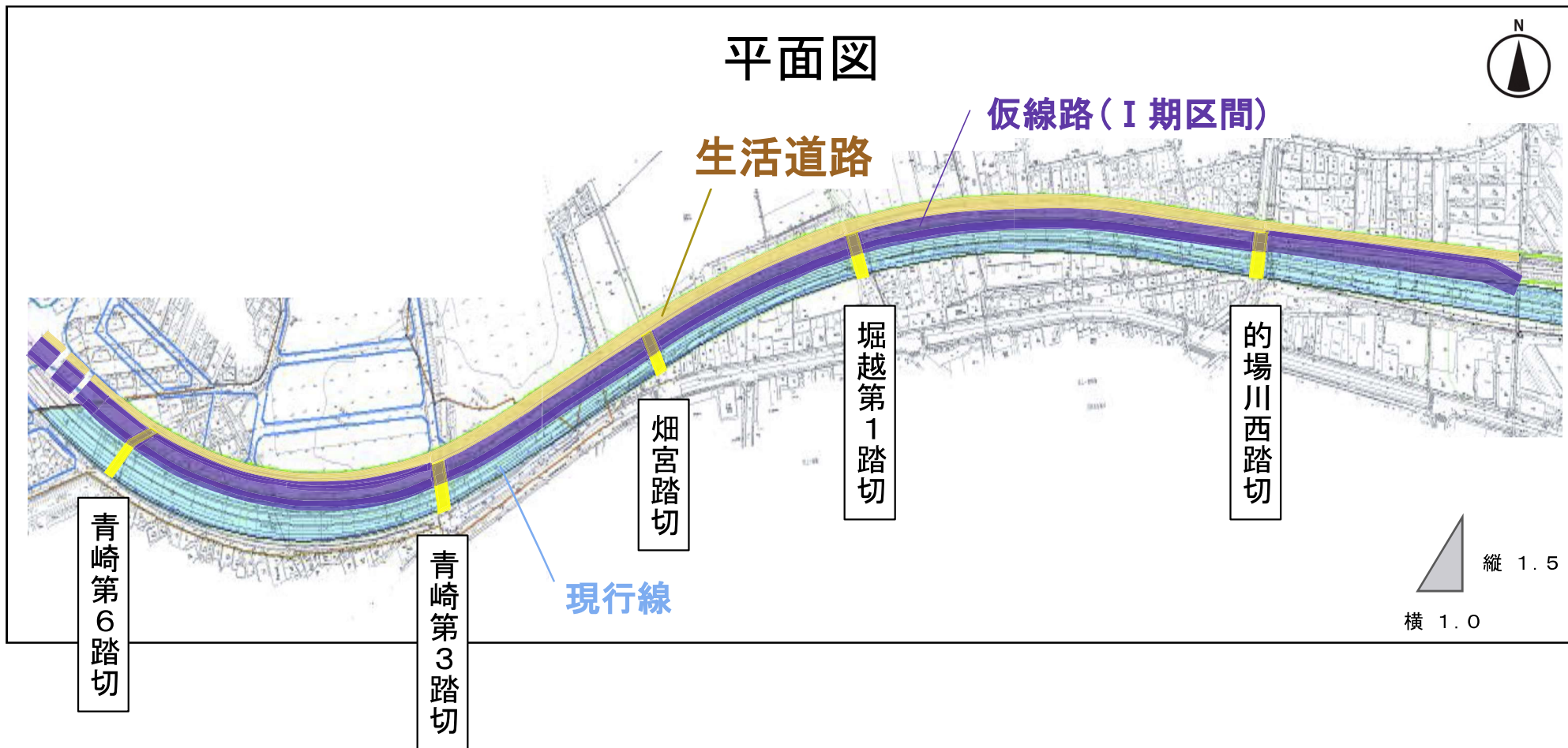


都市計画道路の整備



7 生活道路の整備

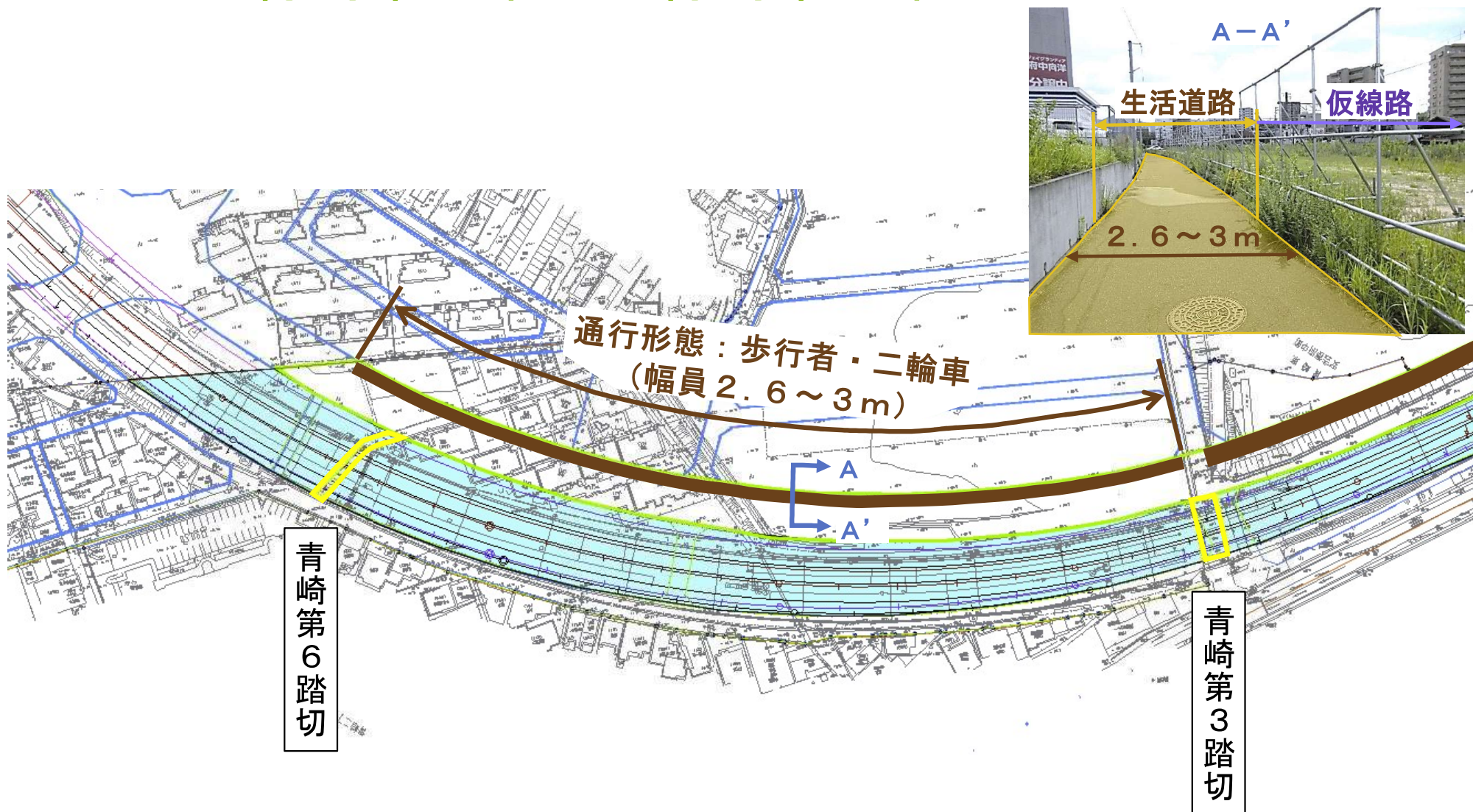
(1) 生活道路の整備区間（市域）



7 生活道路の整備

(2) 通行形態

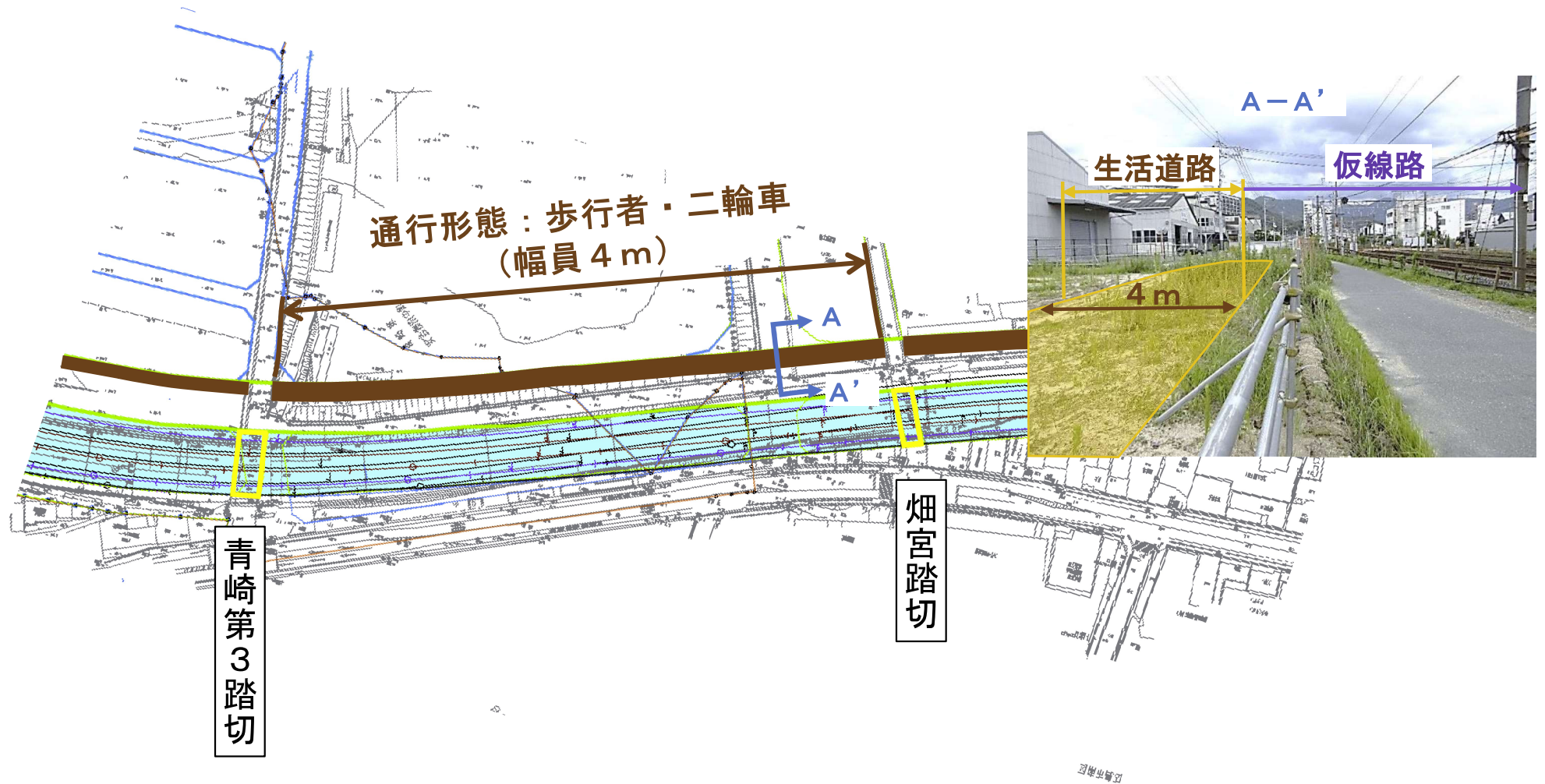
ア 青崎第6踏切～青崎第3踏切



7 生活道路の整備

(2) 通行形態

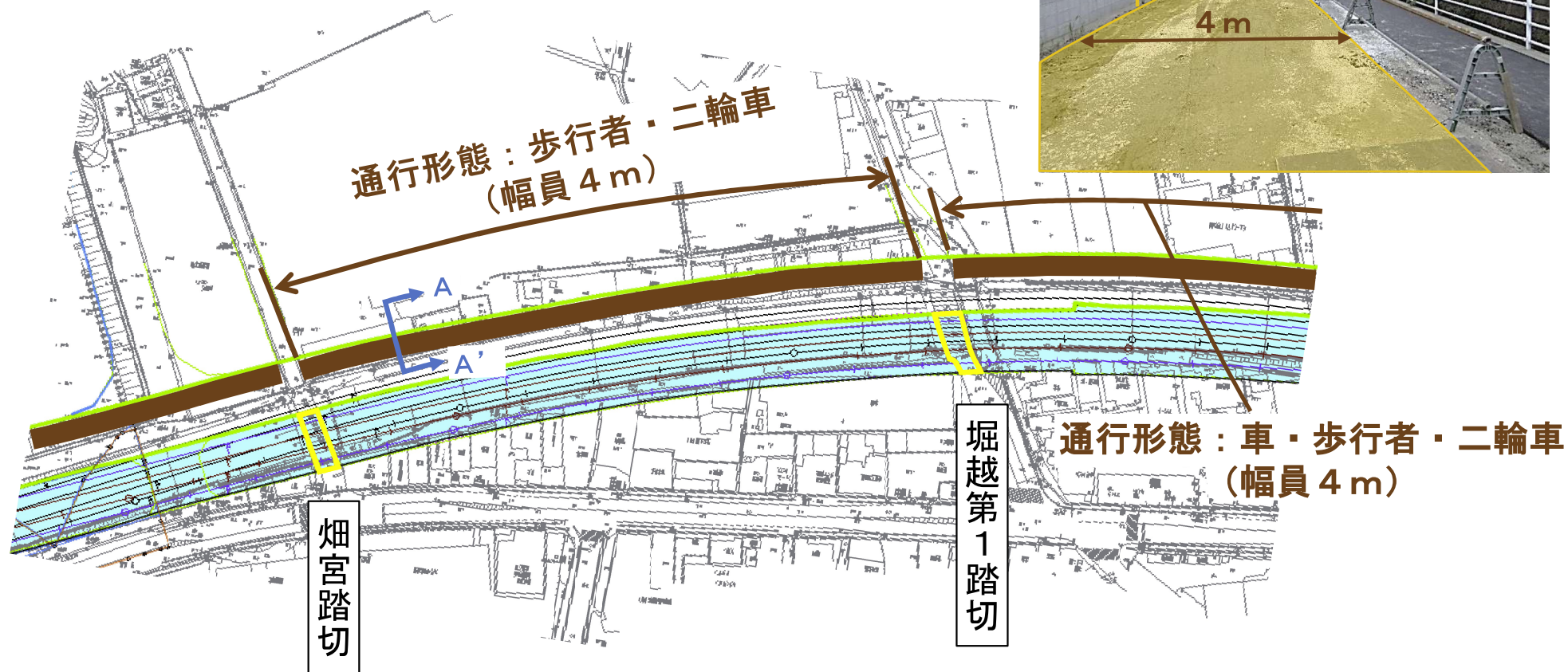
イ 青崎第3踏切～畑宮踏切



7 生活道路の整備

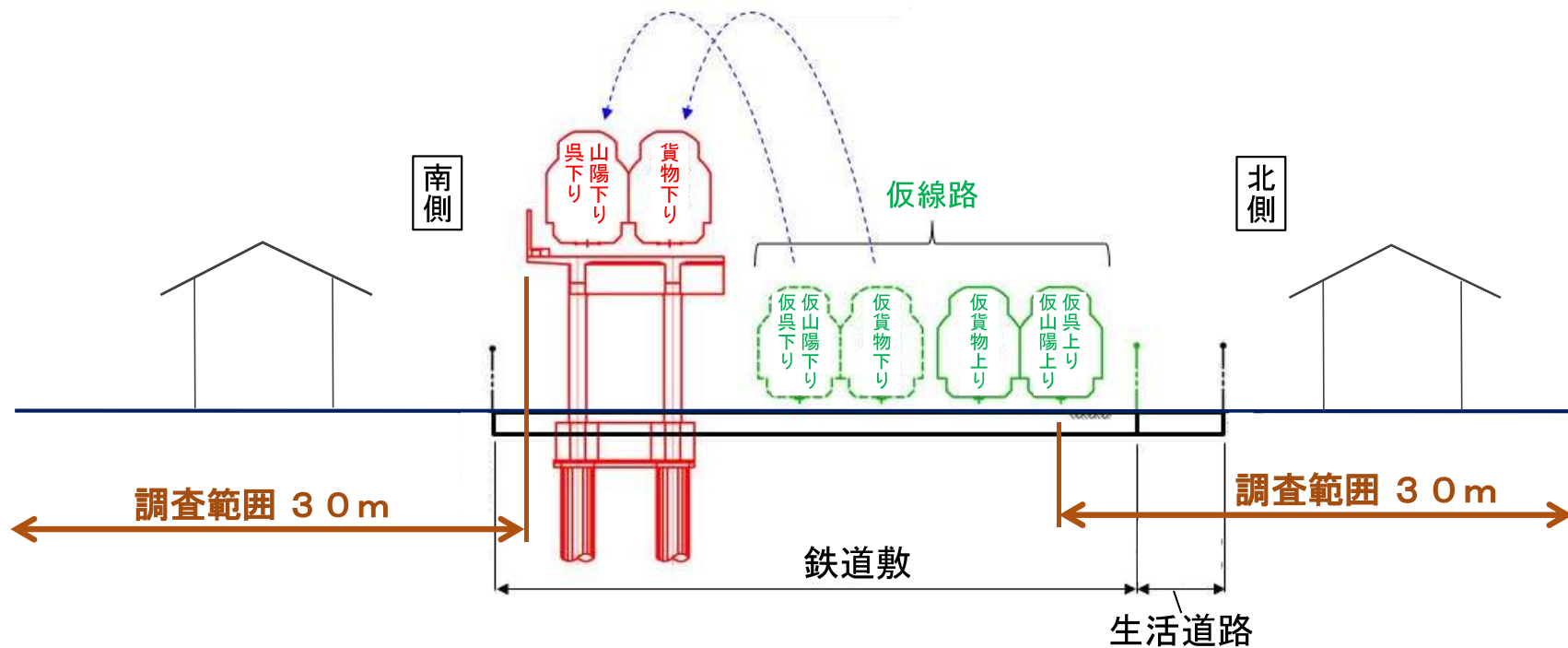
(2) 通行形態

ウ 畑宮踏切～堀越第1踏切



8 家屋事前調査

鉄道工事に伴い、鉄道に面する家屋を事前に調査します。(事業損失補償関係)



2 工事説明

(2) 鉄道工事 (JR西日本)

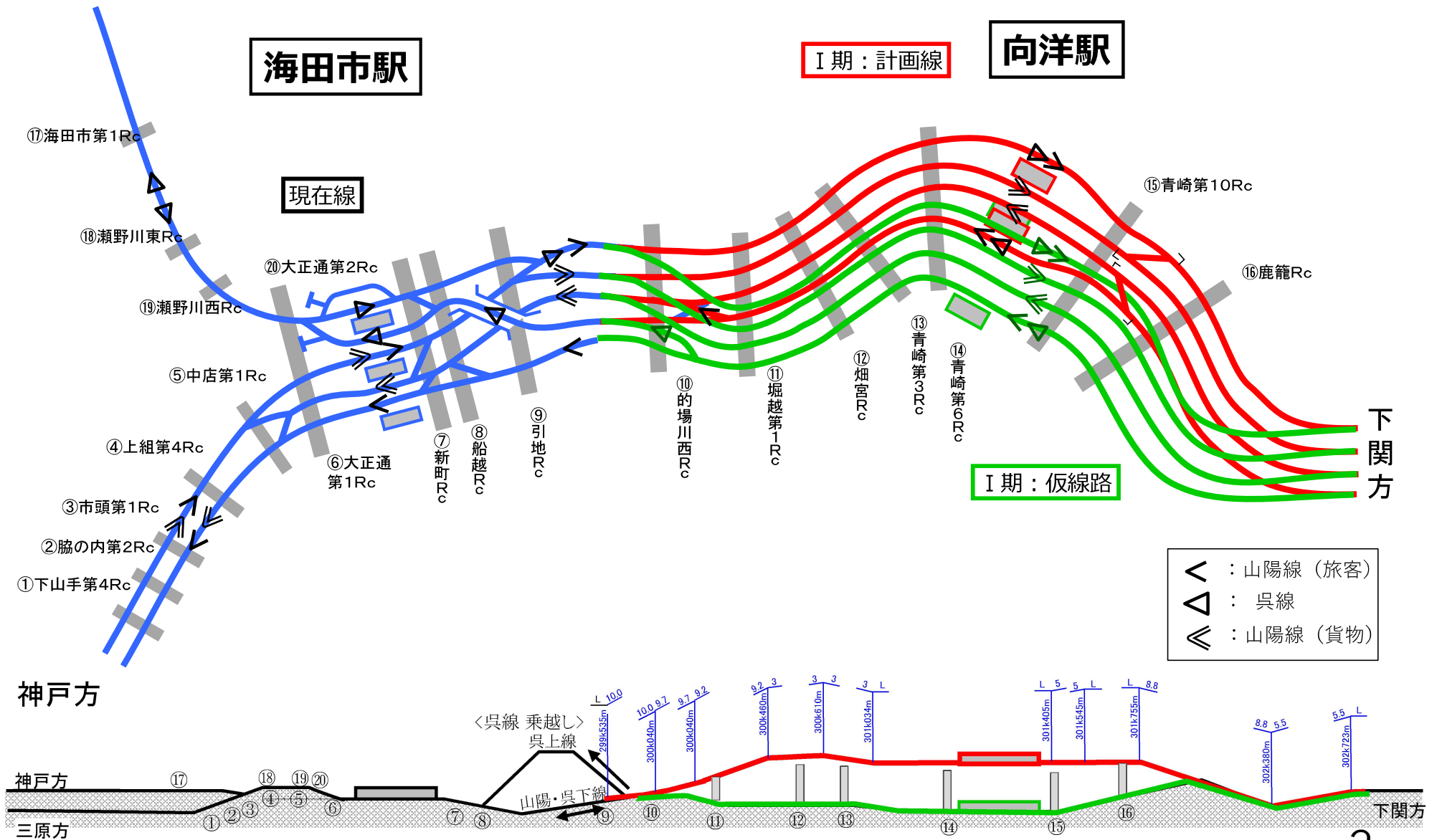
1. 仮線路工事計画及び
スケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事中用機械
4. 工事中車両の経路
5. 仮線路時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

1. 仮線路工事計画及び
スケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事中用機械
4. 工事中車両の経路
5. 仮線路時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

海田市駅・向洋駅付近高架化（I期仮線路工事計画概要）

I期

三原方



今回の工事説明会の範囲

I 期

現状 → 仮線路 → I 期高架

I 期高架

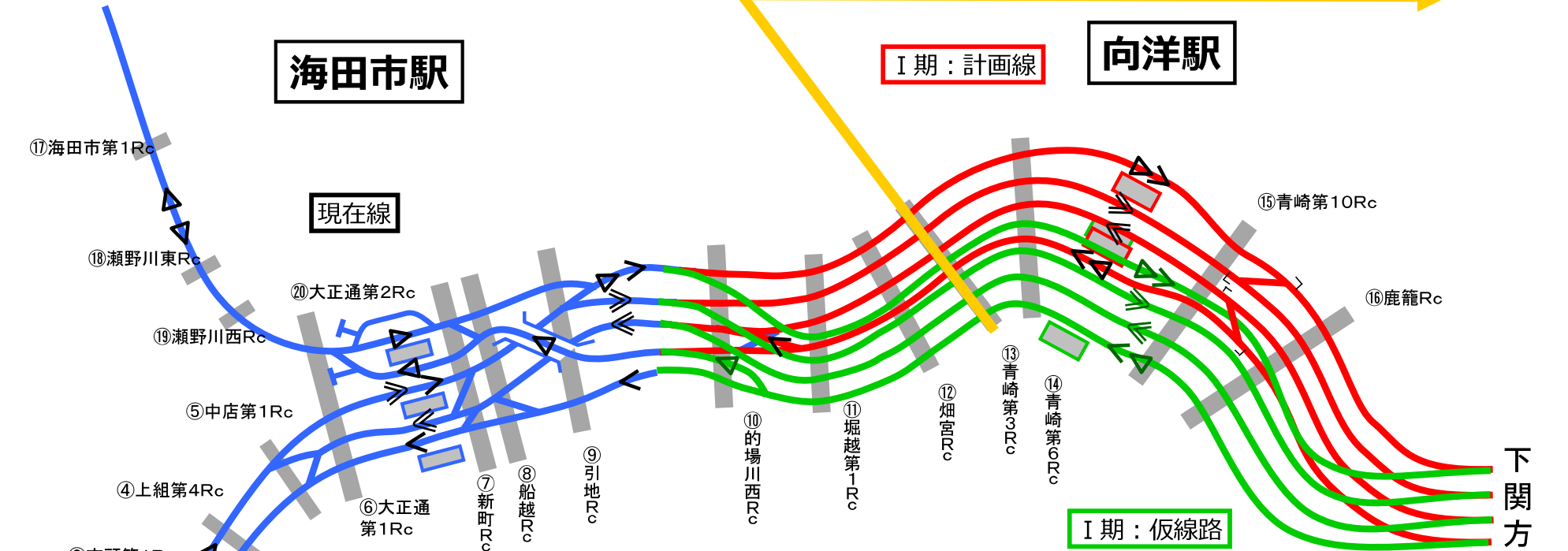
青崎第3踏切から広島方（下関方）

三原方

海田市駅

I 期：計画線

向洋駅

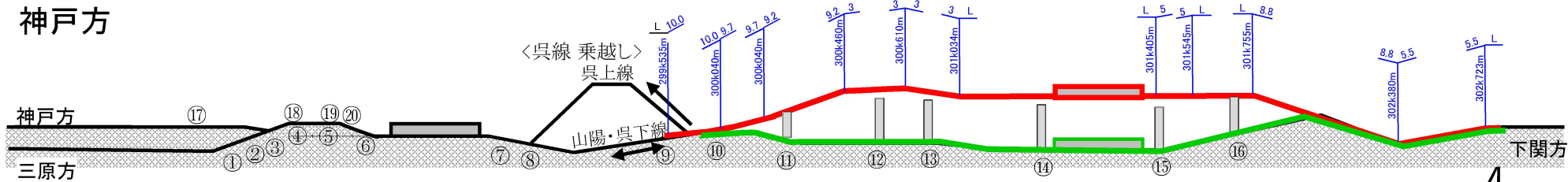


I 期：仮線路

下関方

- < : 山陽線（旅客）
- △ : 呉線
- ≪ : 山陽線（貨物）

神戸方

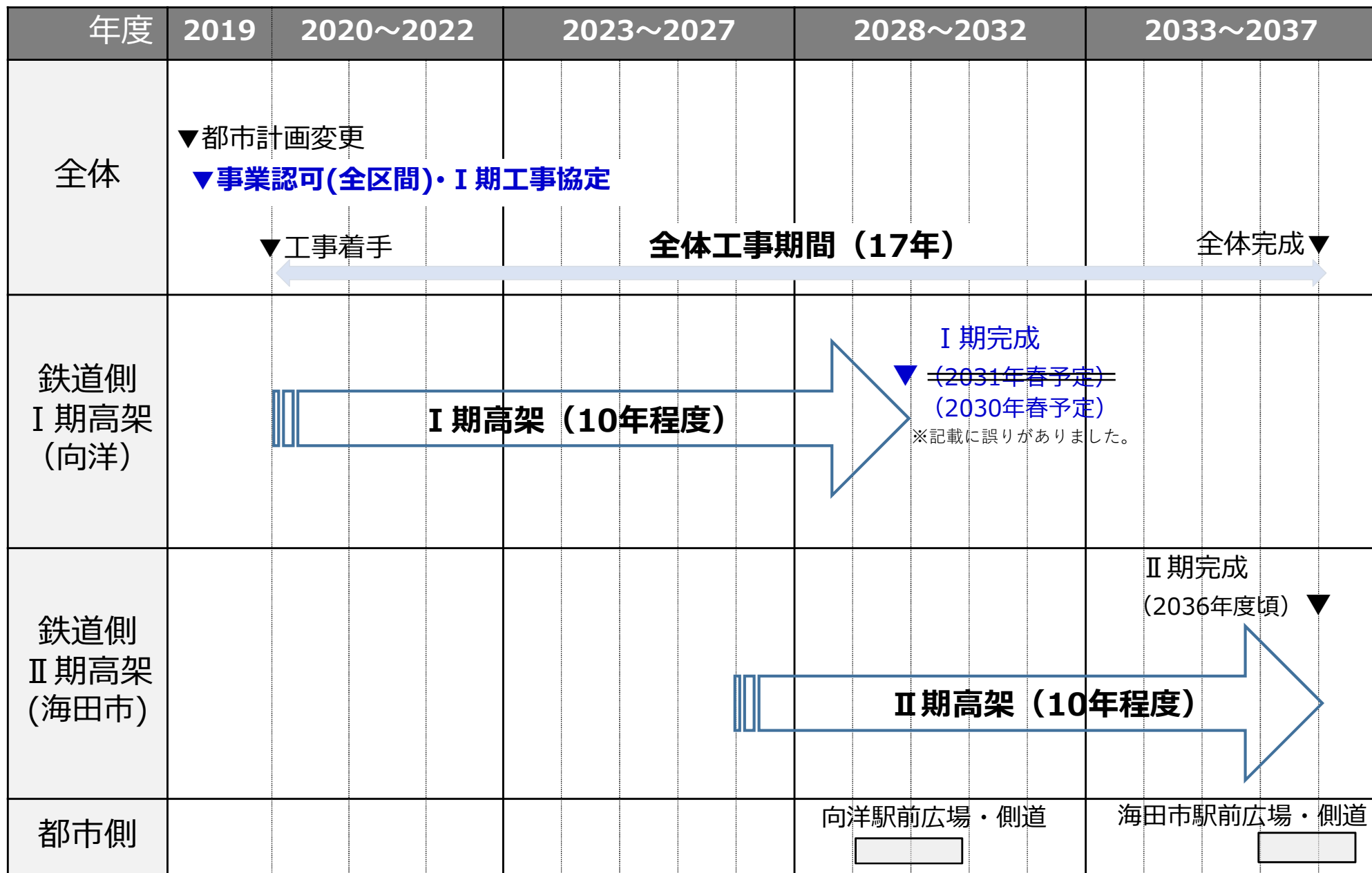


神戸方

三原方

下関方

海田市駅・向洋駅付近高架化（全体スケジュール）



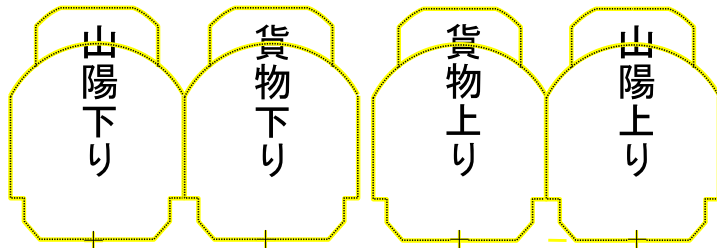
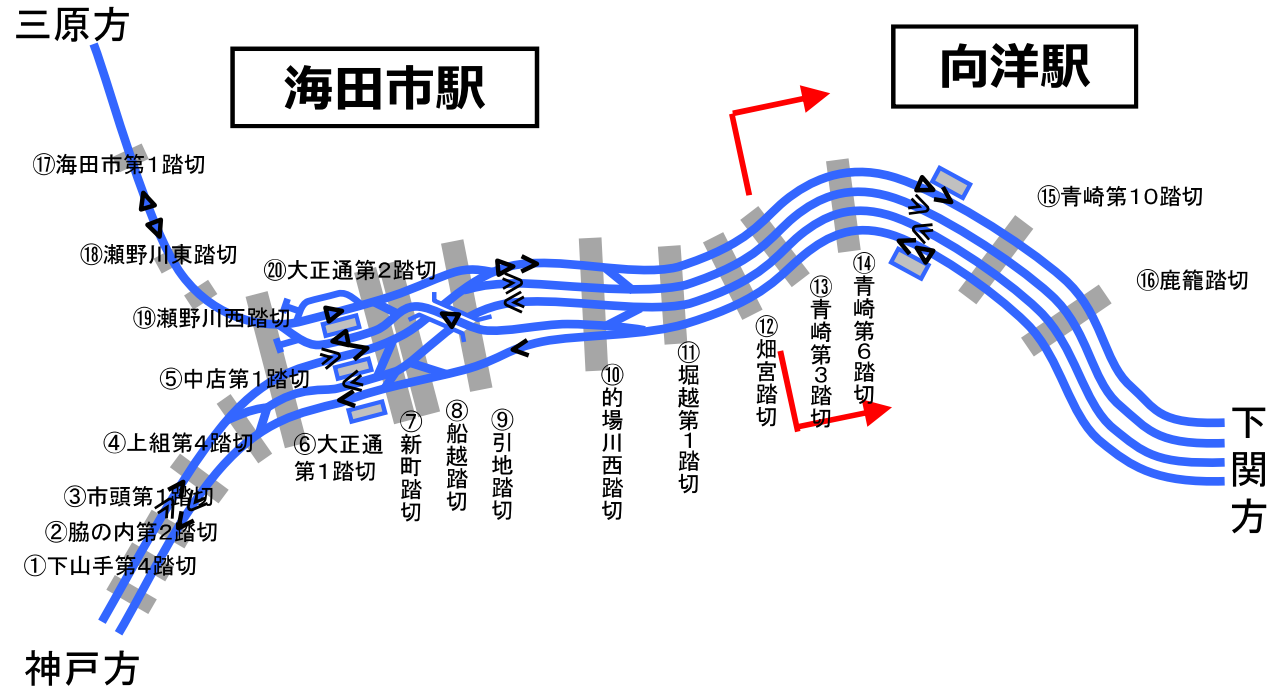
1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. **施工手順**
3. 使用する工事用機械
4. 工事用車両の経路
5. 仮線時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

2. 施工手順

I 期高架完成までのステップ

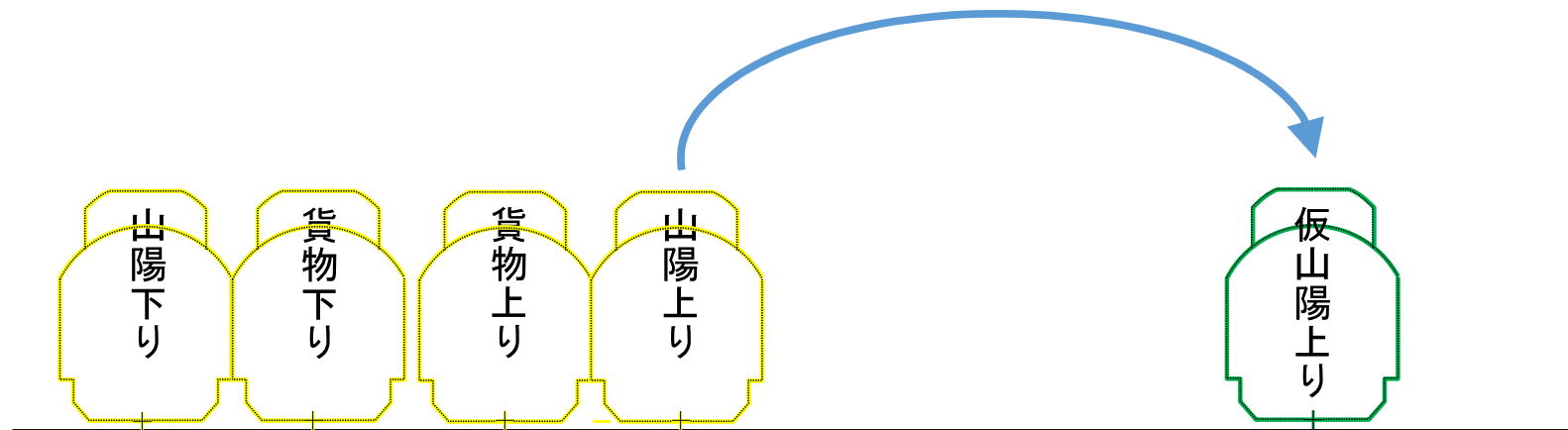
施工手順

現状

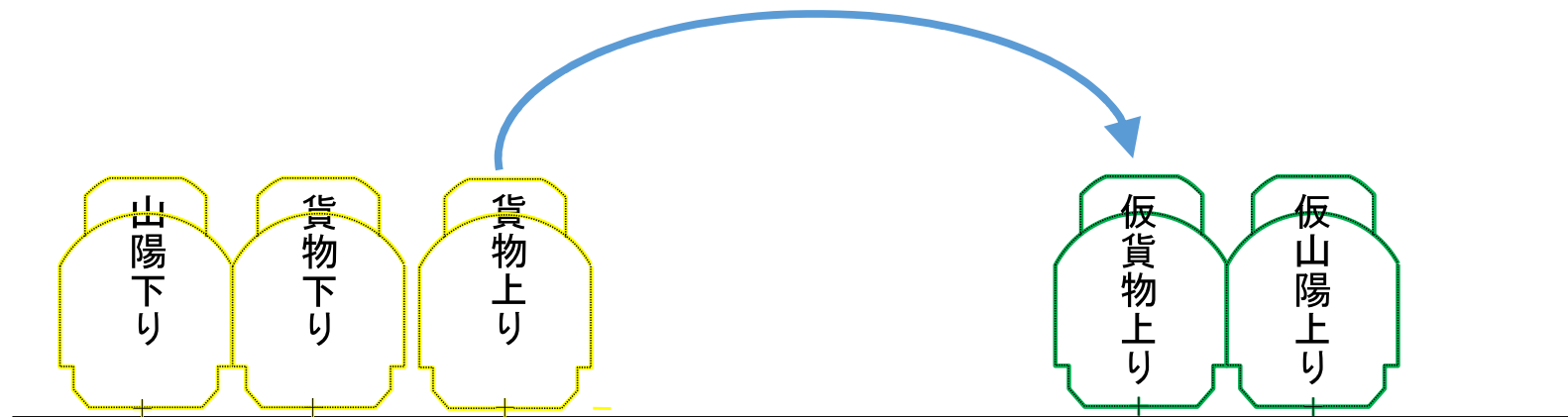


広島方に向けた断面図

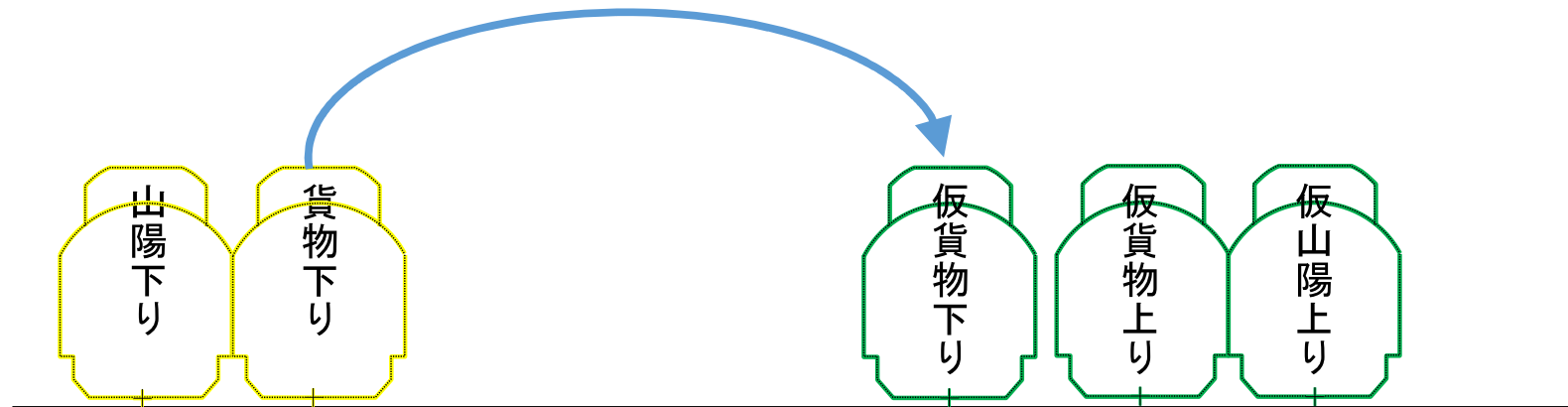
山陽上り線を北側へ



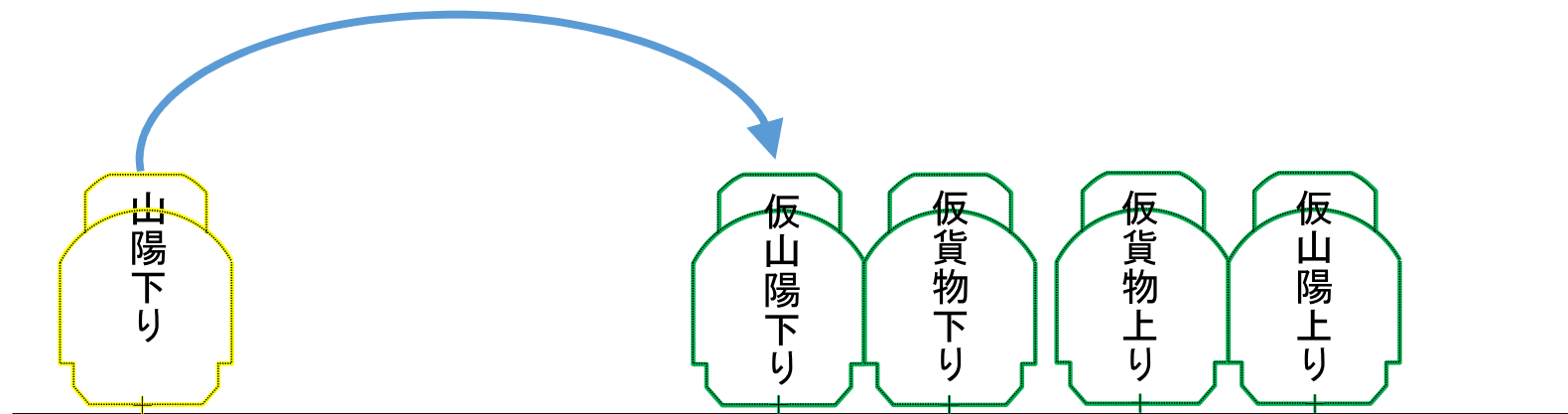
貨物上り線を北側へ



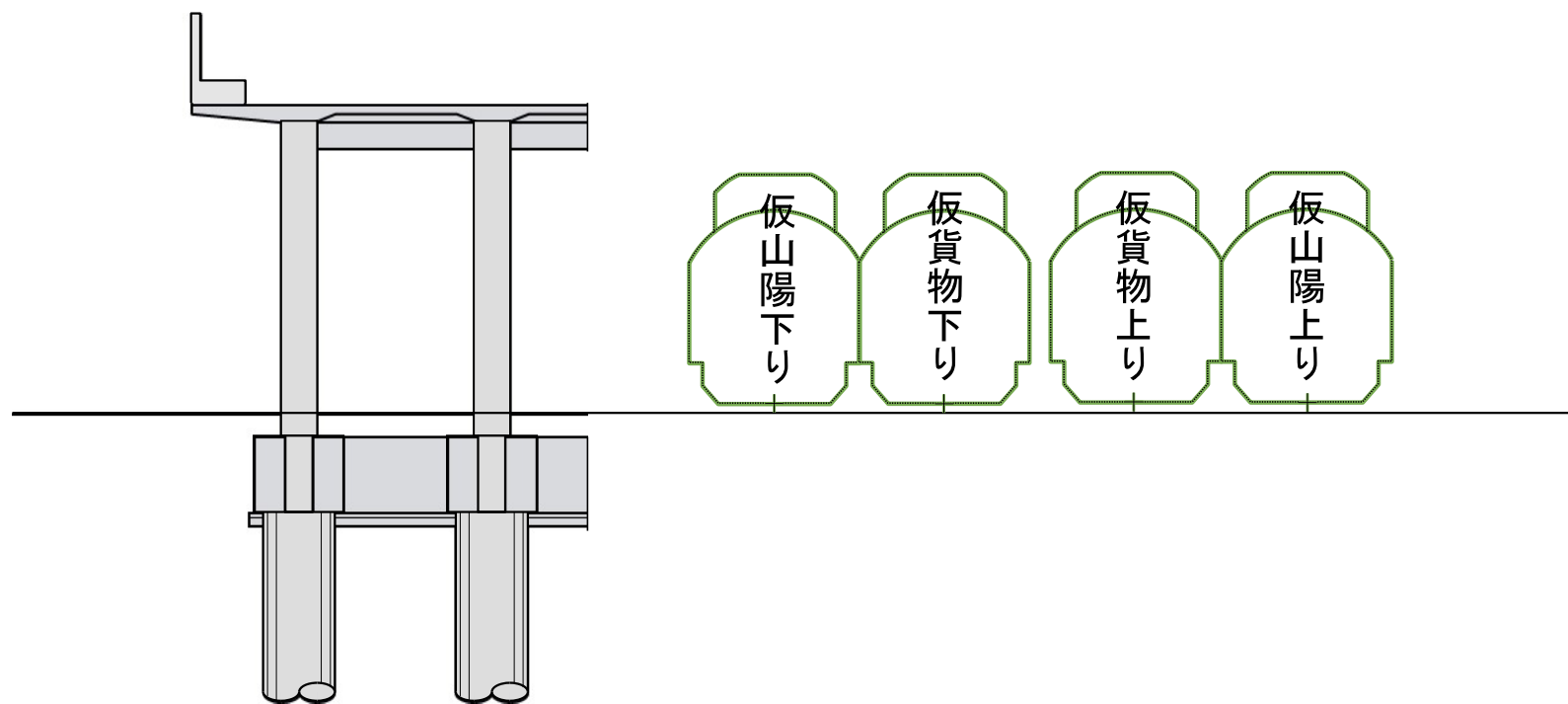
貨物下り線を北側へ



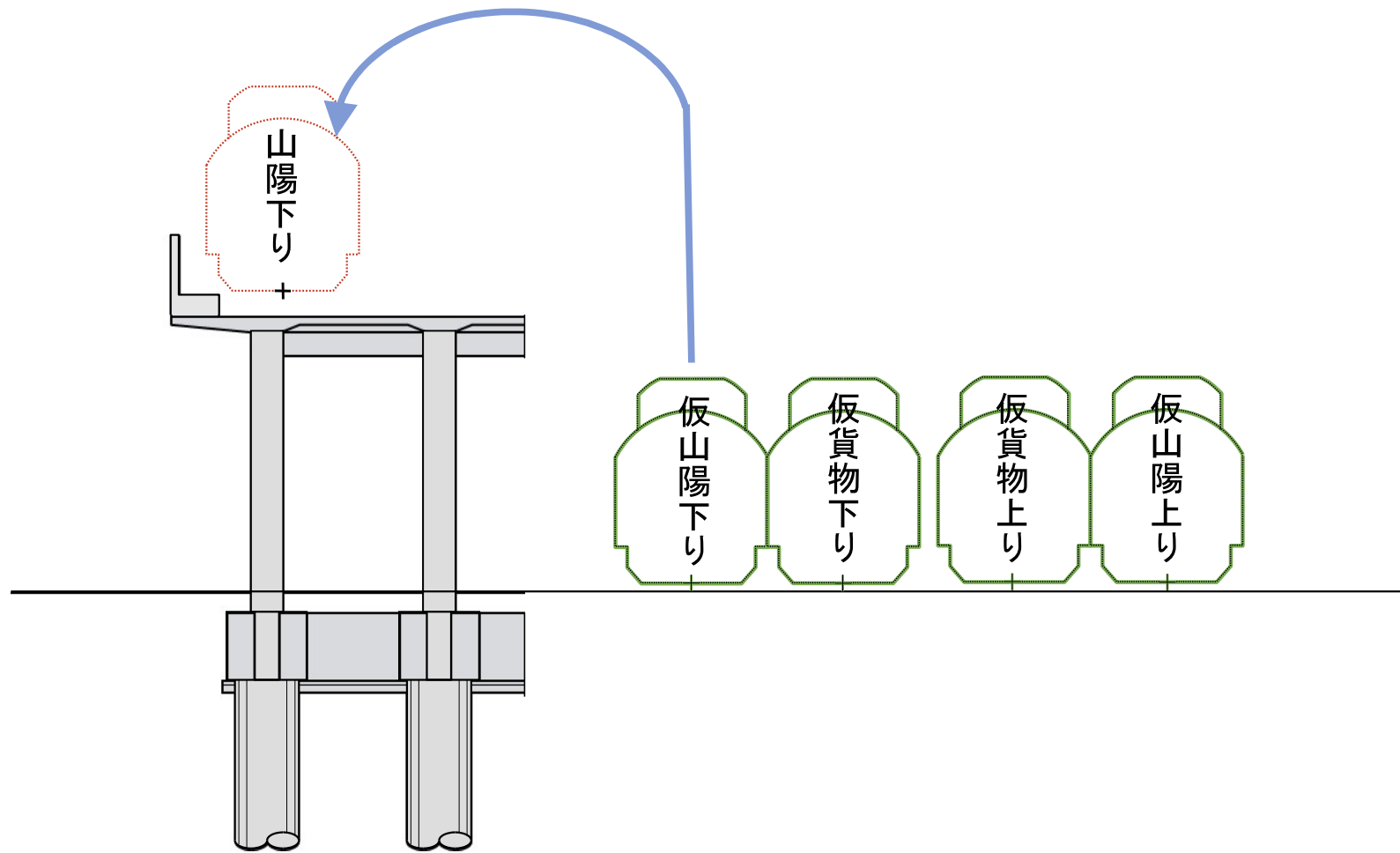
山陽下り線を北側へ



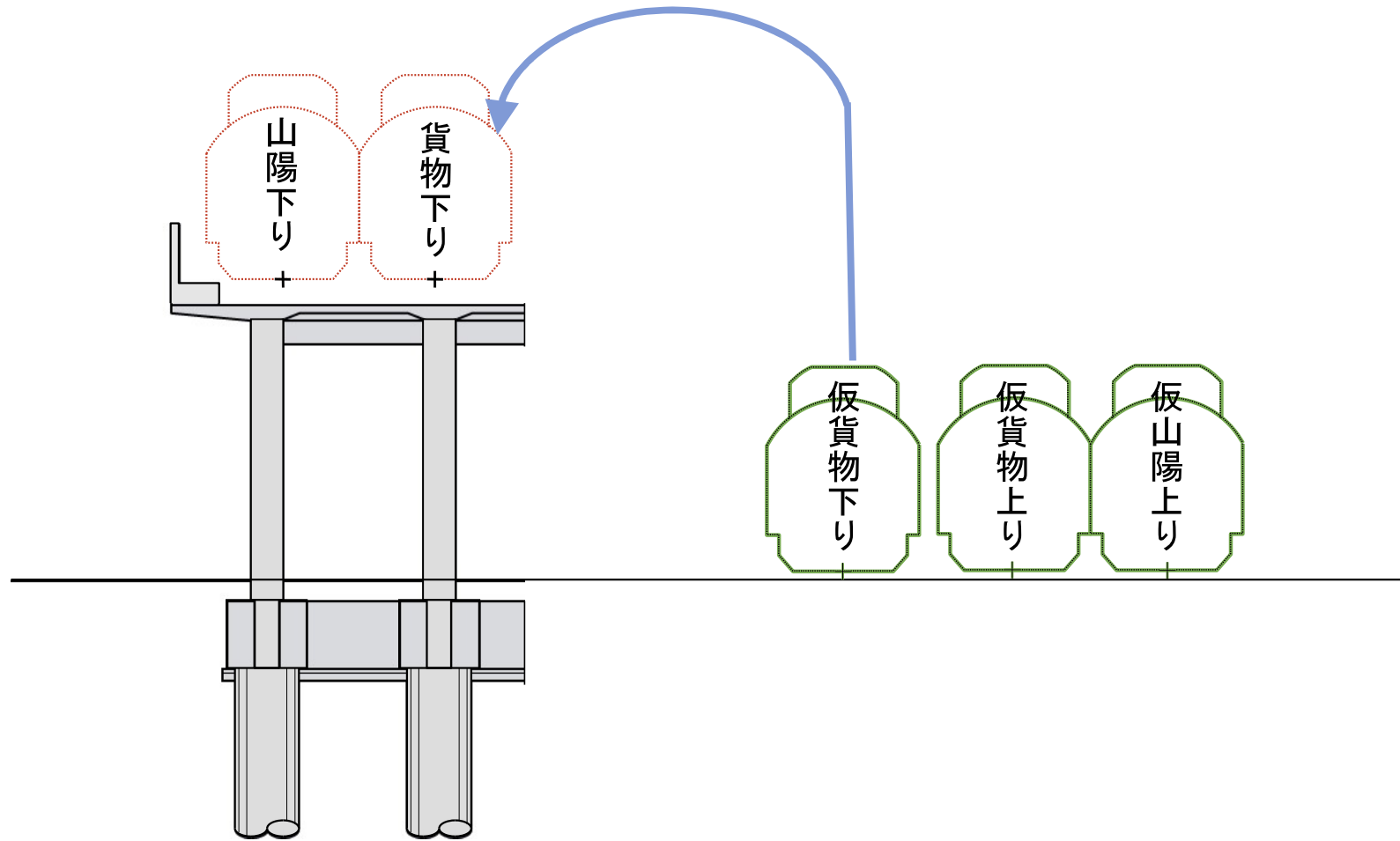
空いた南側スペースに高架橋①を構築



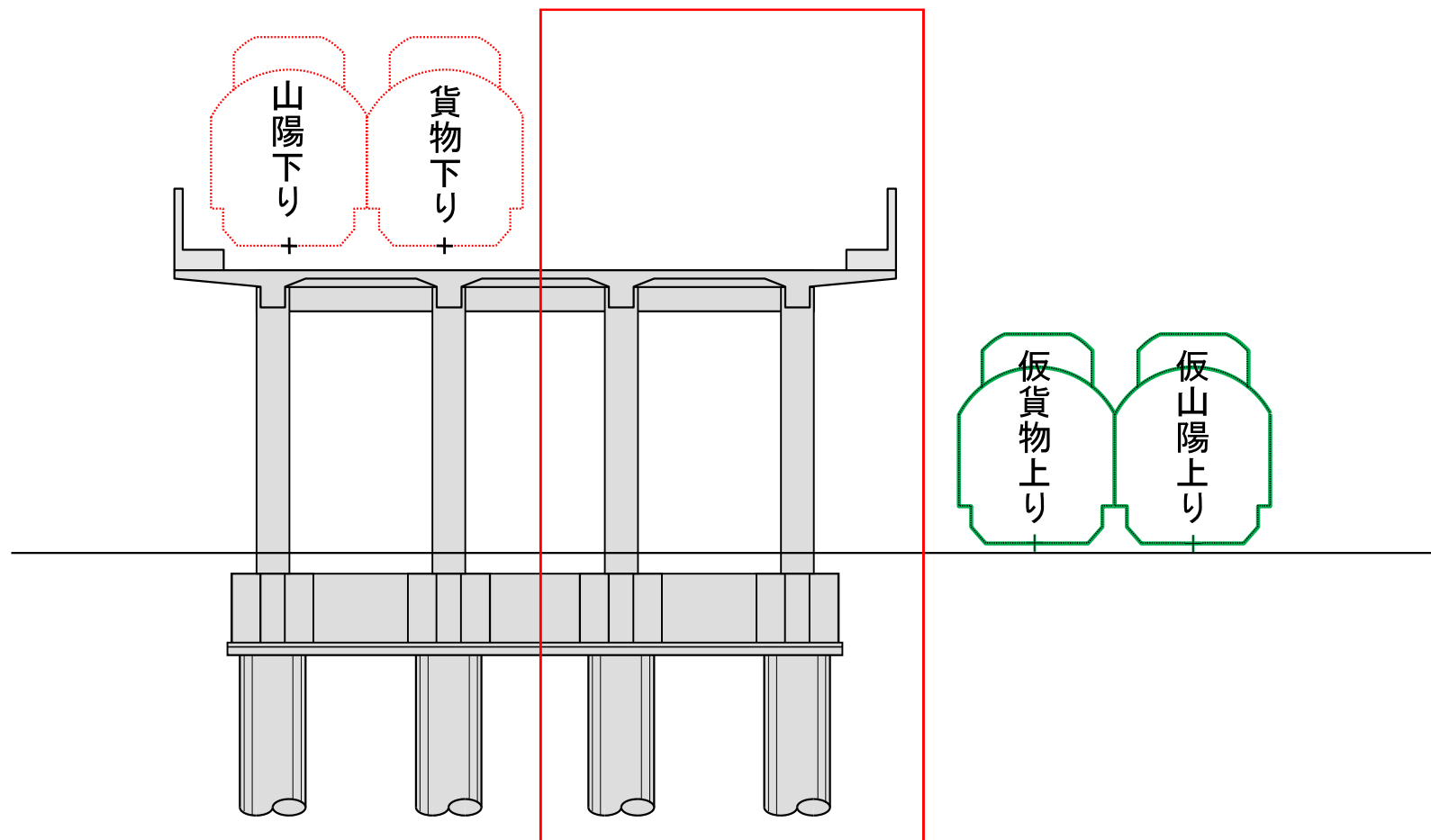
仮山陽下り線を高架橋上へ



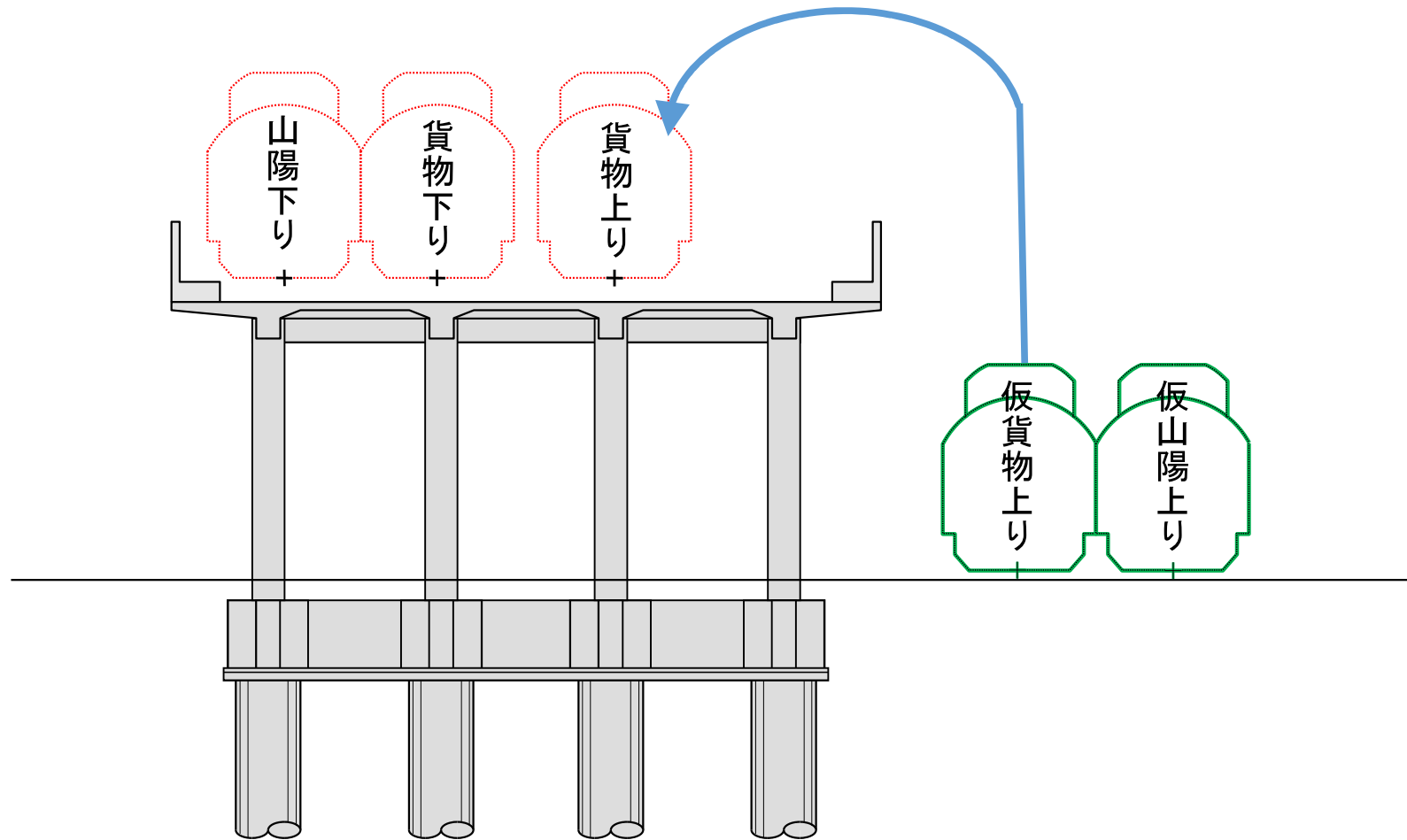
仮貨物下り線を高架橋上へ



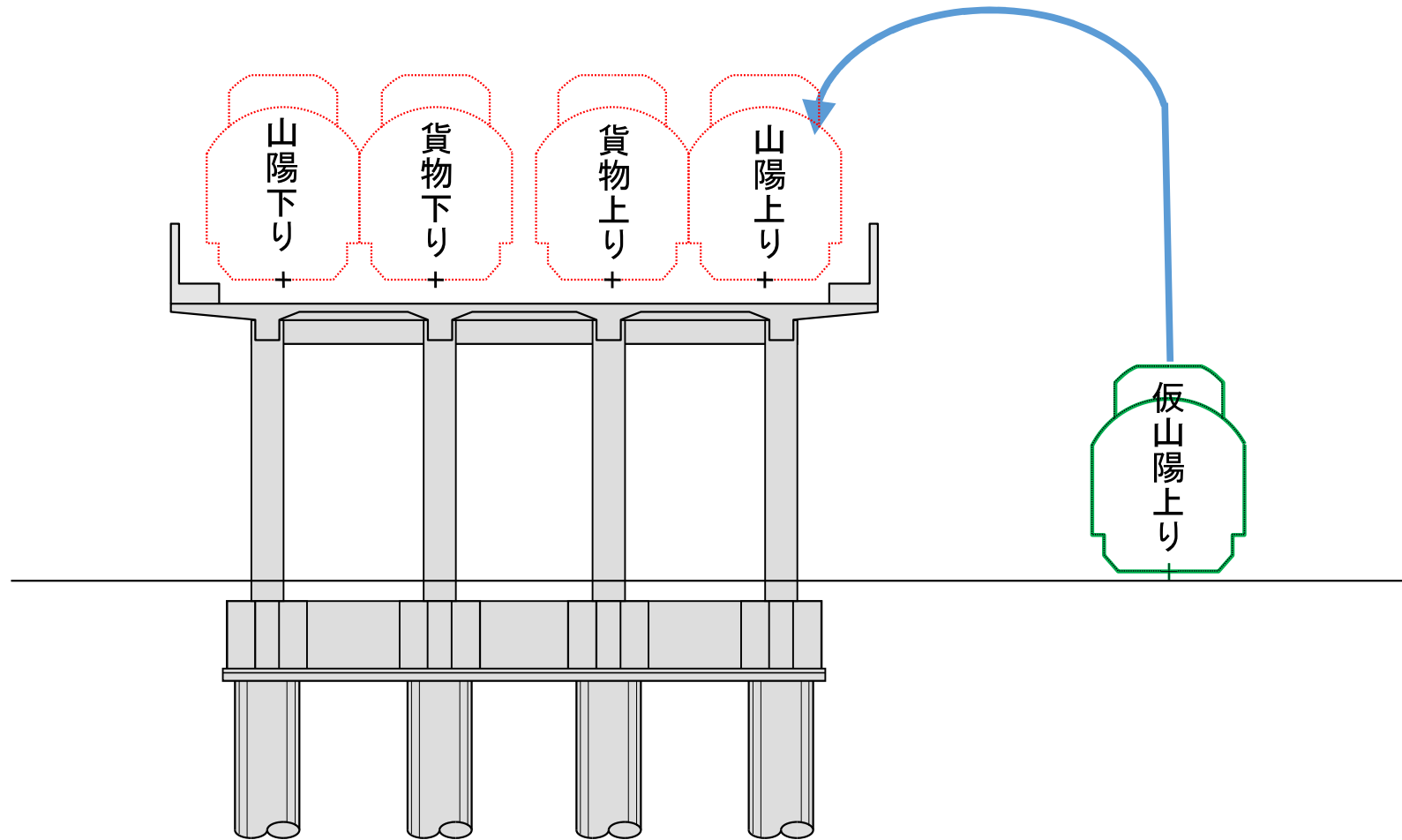
空いた高架橋①の横に高架橋②を構築



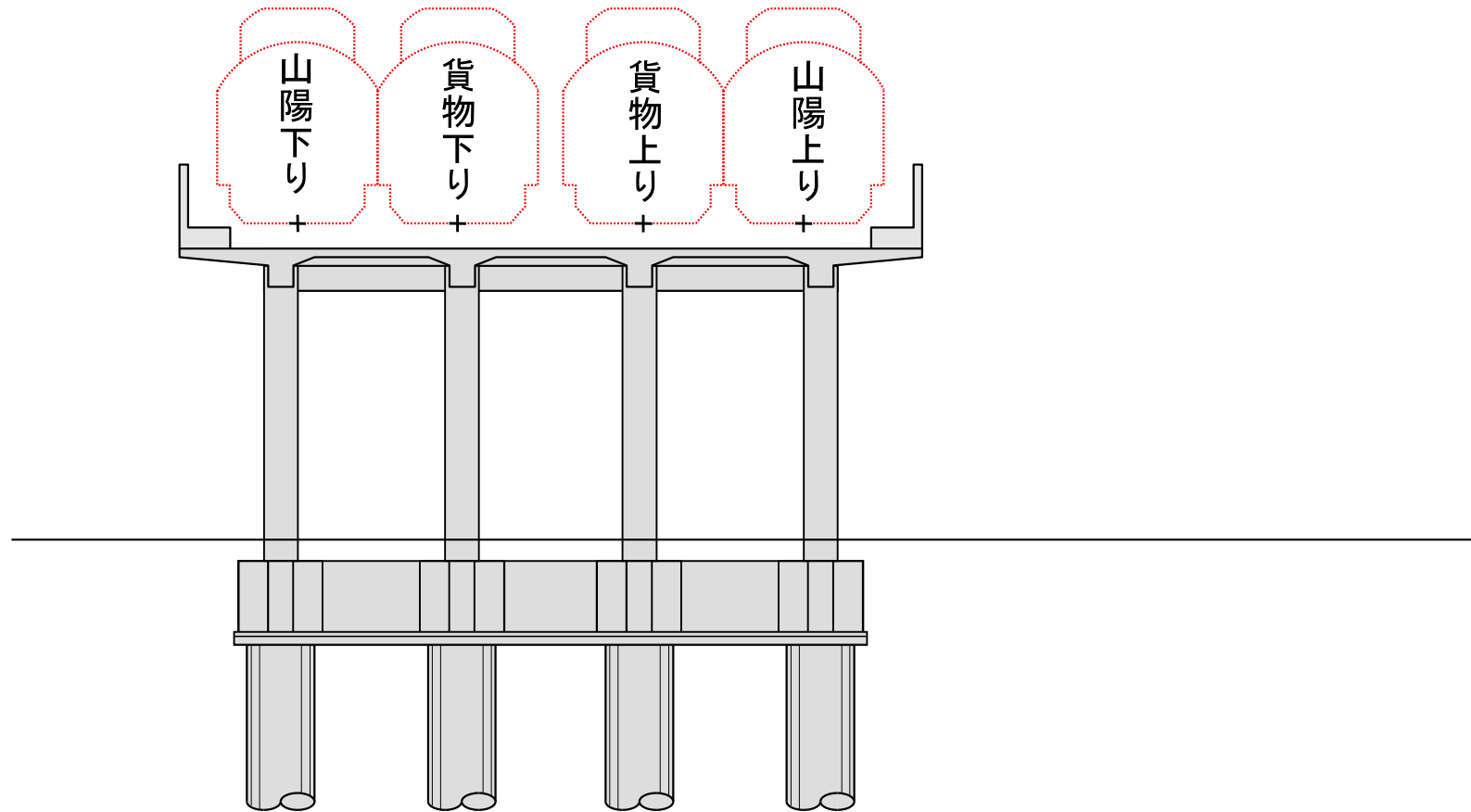
仮貨物上り線を高架橋上へ



仮山陽上り線を高架橋上へ



I 期高架完成



2. 施工手順

仮線路の詳細ステップ

仮線路の詳細ステップ

①仮囲い・線路防護網設置



②路盤工事(盛土、すきとり等)



③軌道設備(レール、まくらぎ、道床)



④電気設備(信号・通信・電車線等)



⑤完成

①仮囲い・線路防護網設置



※写真は他工事のものであり、イメージとなります

②路盤工事（盛土、すきとり等）



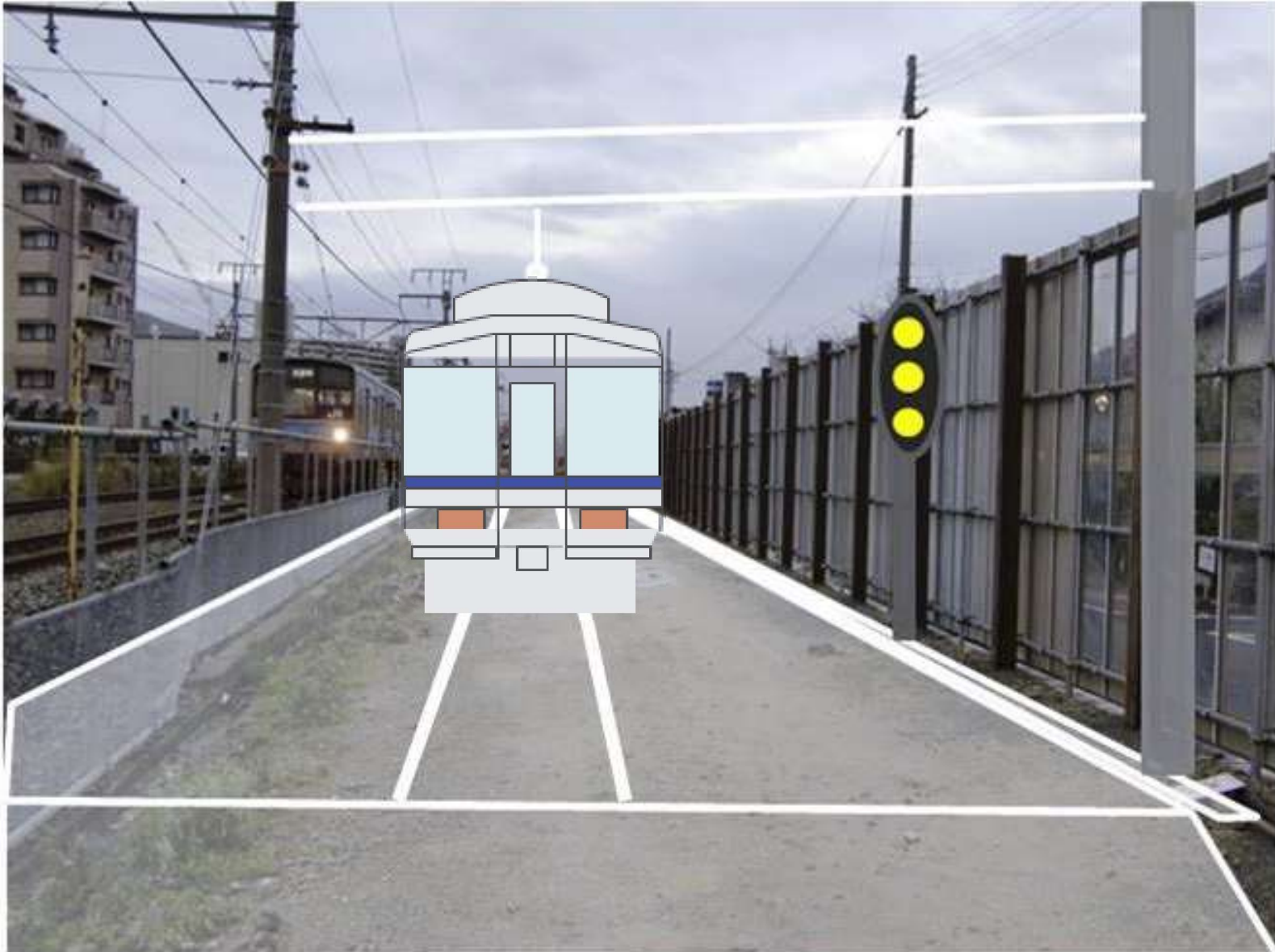
③軌道設備（レール、まくらぎ、道床）



④電気設備（信号・通信・電車線等）



⑤完成



1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. **使用する工事中機械**
4. 工事中車両の経路
5. 仮線路時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

主な使用機械



油圧ショベル
(バックホー)



ラフタークレーン



クローラー
クレーン



ダンプトラック



ユニック車



低床トレーラー



トラックアジテータ
(生コン車)



コンクリート
ポンプ車

油圧ショベル(バックホー)



一般的な掘削機械です。
工事では、0.05～0.7m³クラスの
バケット容量の機械を使用します。

住宅地につき、低騒音型の
機械を選択し使用します。

アタッチメントの交換により、
様々な目的に使用できます。

ラフタークレーン



一つの運転席で走行とクレーン操作が行える自走式クレーンです。不整地や比較的軟弱な地盤でも走行ができるほか、狭隘地での機動性にも優れています。近年ではその小回り性を活かし、主に市街地などの狭い現場で活躍しています。

クローラクレーン



足回りの幅が大きくとれ、安定性が高く、全周どの方向でも同一つり上げ能力が得られます。主に駅の工事にて使用します。

ダンプトラック



掘削した土の運搬、埋戻土の運搬に使用します。

2t・4t・10tダンプが一般的です。

低床トレーラー



重機や長尺の資材を搬入するのに使用します。
主に駅の工事にて使用します。

ユニック車



トラック搭載型クレーン。
トラックのキャブの後ろなどに
小型のクレーンを架装したもので、
吊り荷作業や貨物積載、
運搬作業が、一台で行えます。
クレーンの中でも、最も幅広い架装
対応シャーシと豊富なクレーンの
ラインナップを取り揃えています。

主に4tトラックをベースにした
機械を使用します。

トラックアジテータ(生コン車)



コンクリートを生コンプラントから現場まで運搬する車です。

一台に4.0m³のコンクリートが積載できます。

杭打機



仮こ線橋の杭施工に用います。
主に駅の工事にて使用します。

コンクリートポンプ車



コンクリートポンプ車はミキサー車が運んでくる生コンクリートをホッパーに受け入れ、道路、橋、ビルなどの建設現場でそれぞれの建造物へのコンクリートの流し込み(打設)に用いられます。

とくにブームは真上にのぼした高所あるいは水平にのぼした地点での打設作業に威力を発揮します。

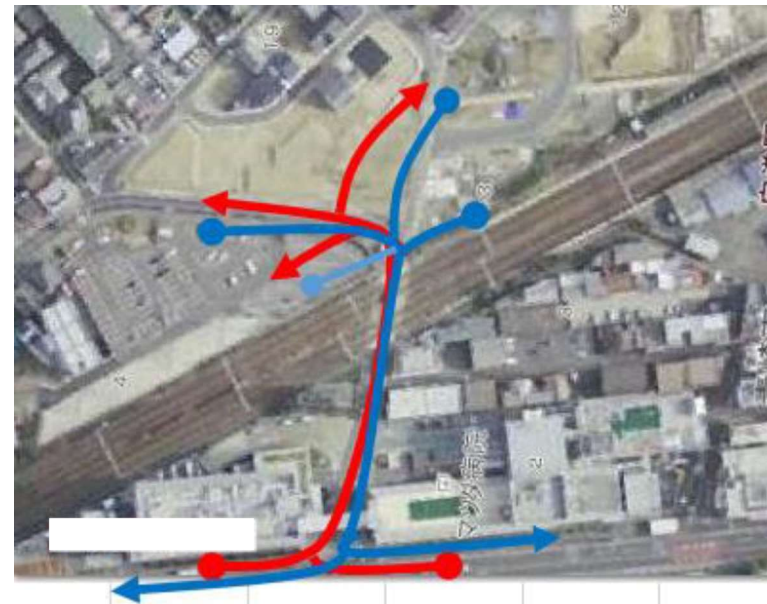
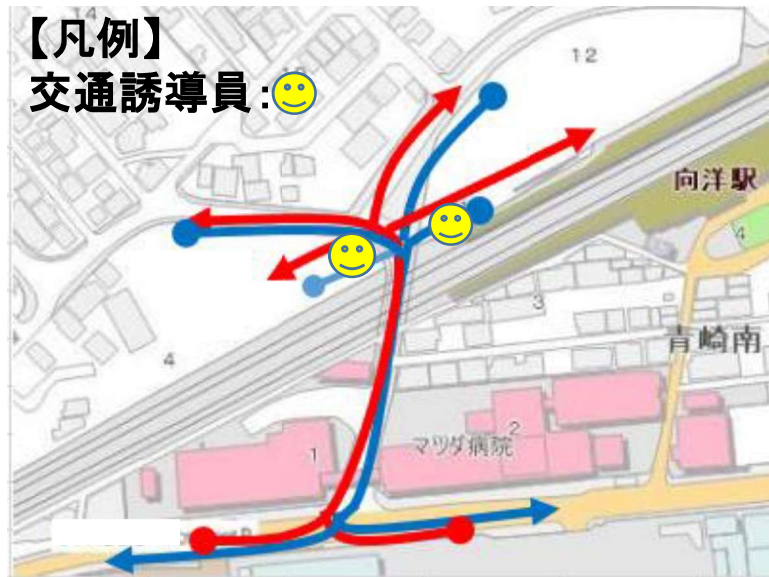
1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事中用機械
4. **工事中車両の経路**
5. 仮線路時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

工事用車両の通行道路図



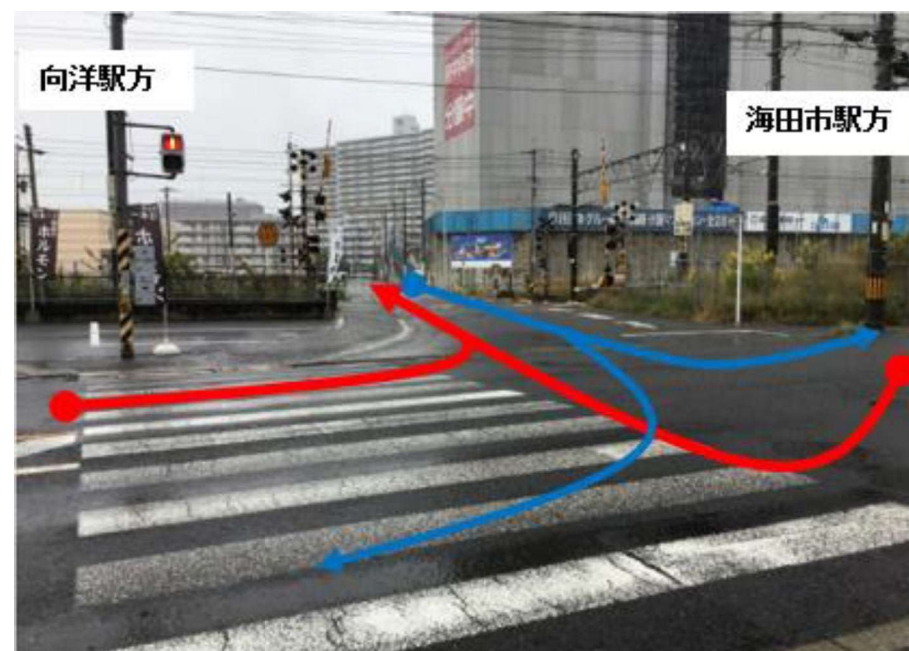
青崎第10踏切

工所用重機の搬入時は、**工所用出入口**に
交通誘導員を配置し、第3者優先の誘導を行います



青崎第3踏切

工事用重機の搬入時は、**工事用出入り口**に
交通誘導員を配置し、第3者優先の誘導を行います



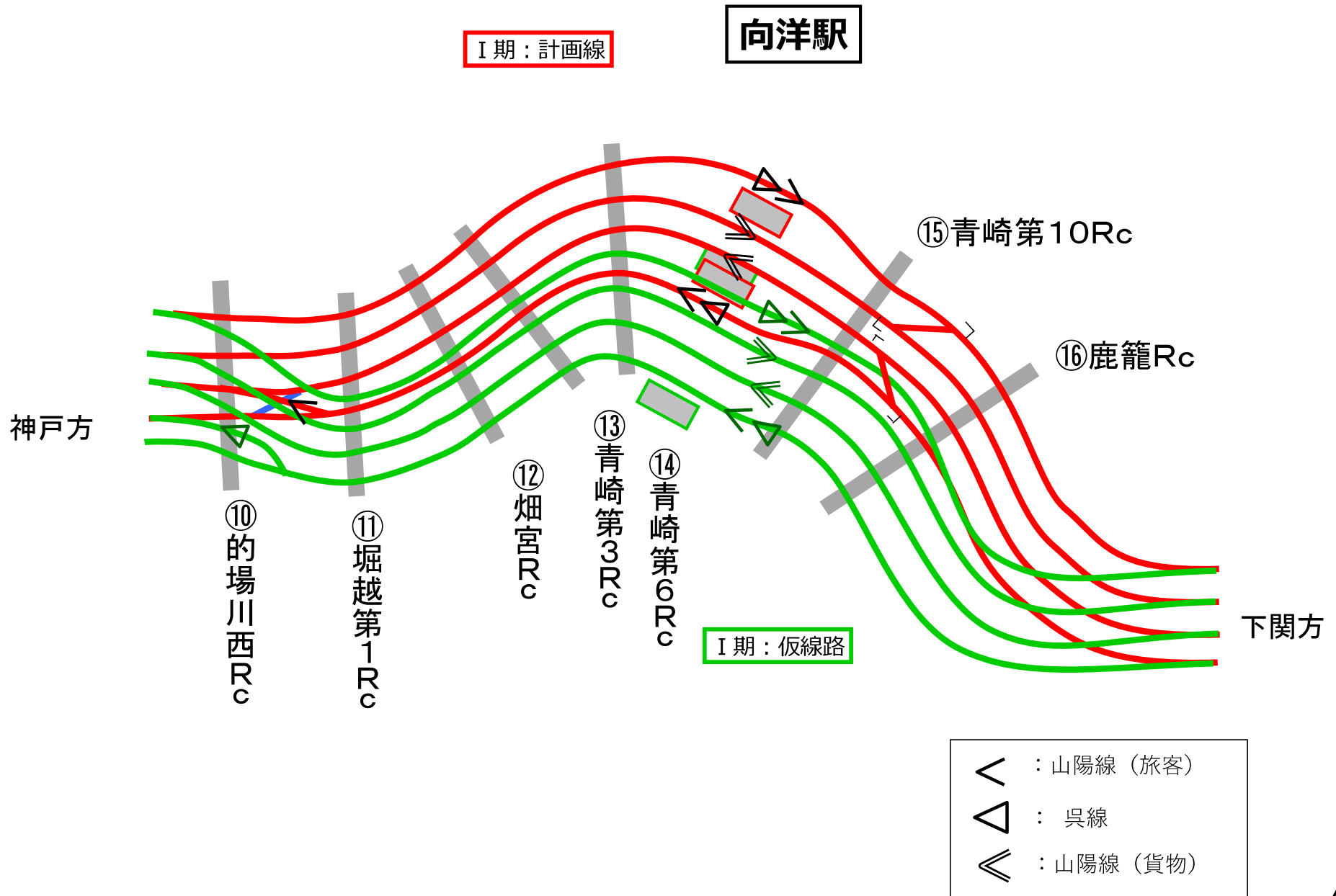
向洋駅付近ヤードへの搬入出

工事用重機の搬入時は、**工事用出入り口**に
交通誘導員を配置し、第3者優先の誘導を行います



1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事用機械
4. 工事用車両の経路
- 5. 仮線時の踏切形態**
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

仮線時の踏切形態



仮線時の踏切形態

鹿籠踏切

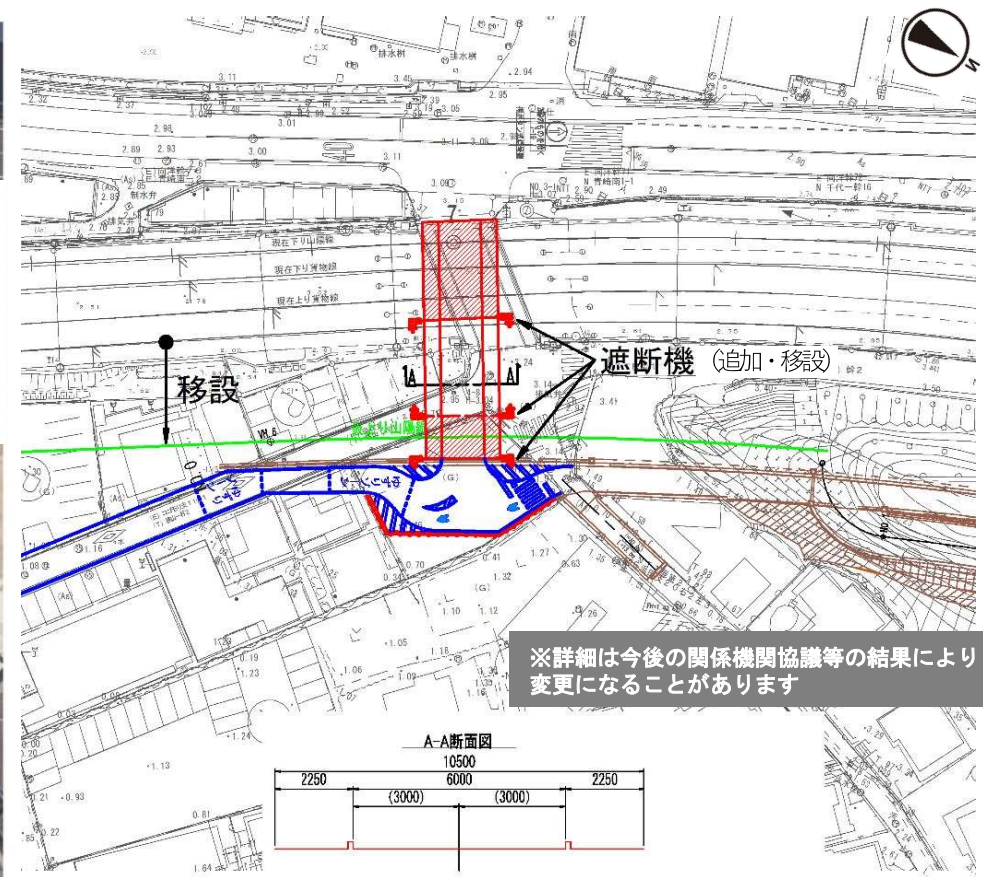
現状

踏切長 $L \approx$ 約21m



仮上り山陽線供用時

踏切長 $L \approx$ 約35m、道路と踏切の交差角 改善



仮線時の踏切形態

青崎第10踏切

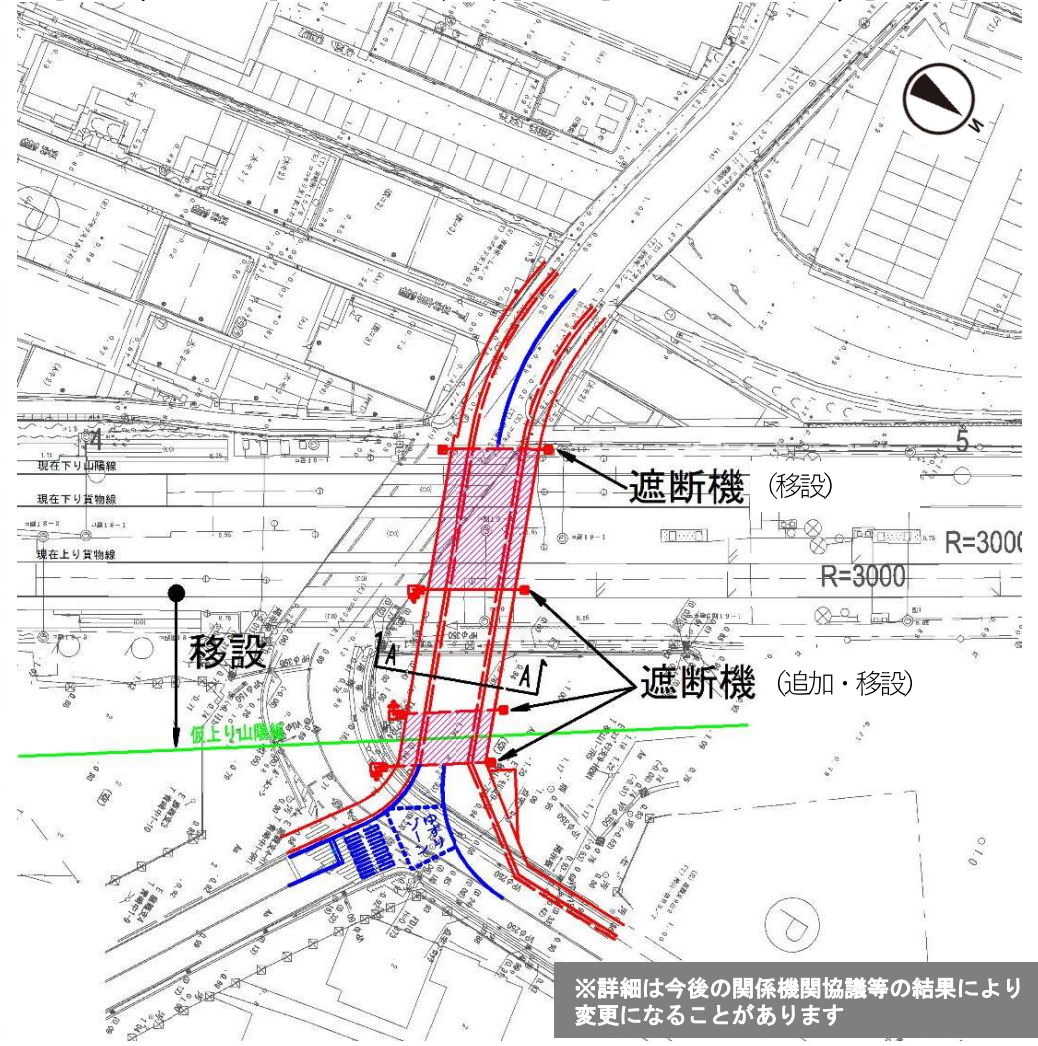
現状

踏切長約 L≒約25m



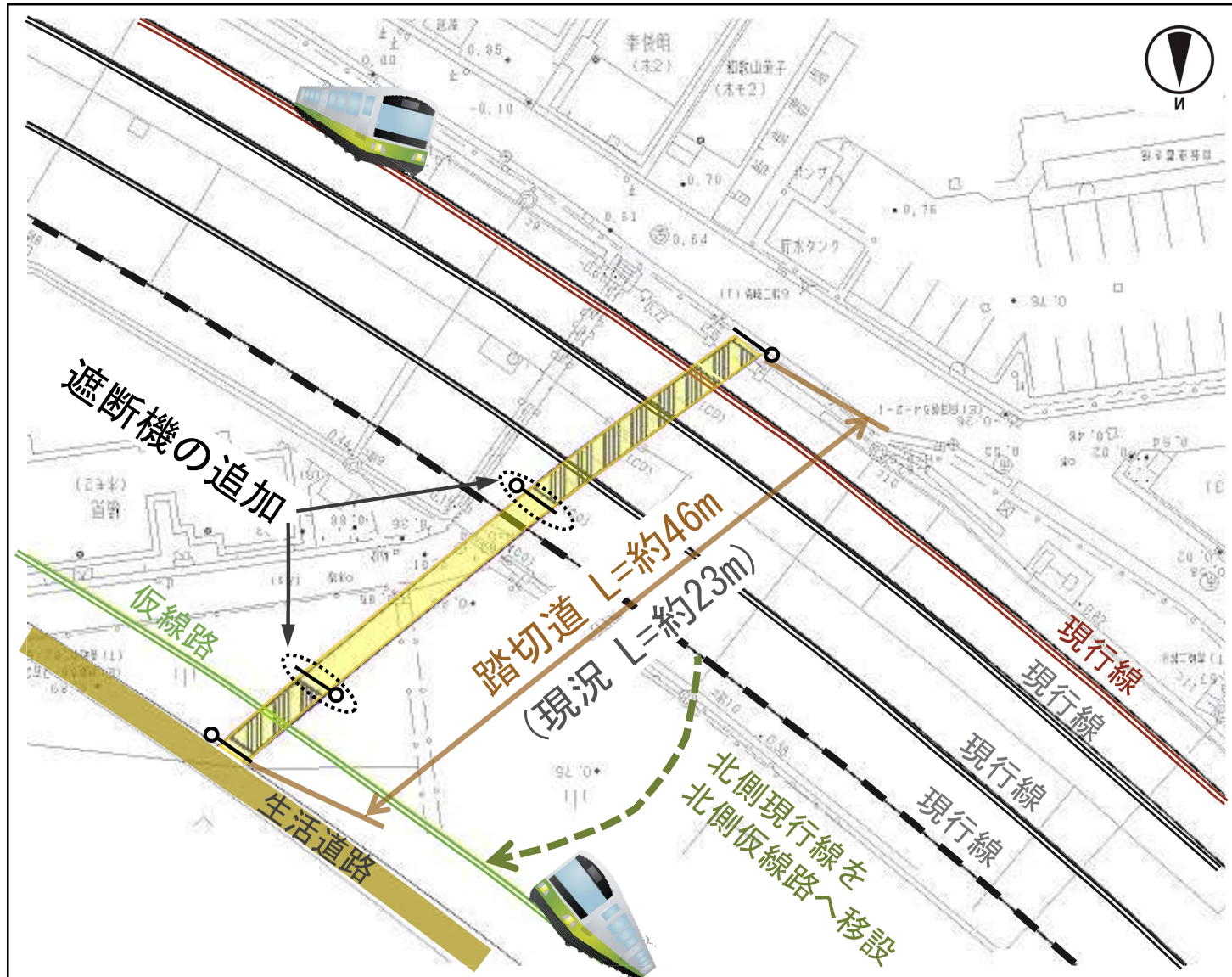
仮上り山陽線供用時

踏切長 L≒約38m、道路と踏切の交差角 改善



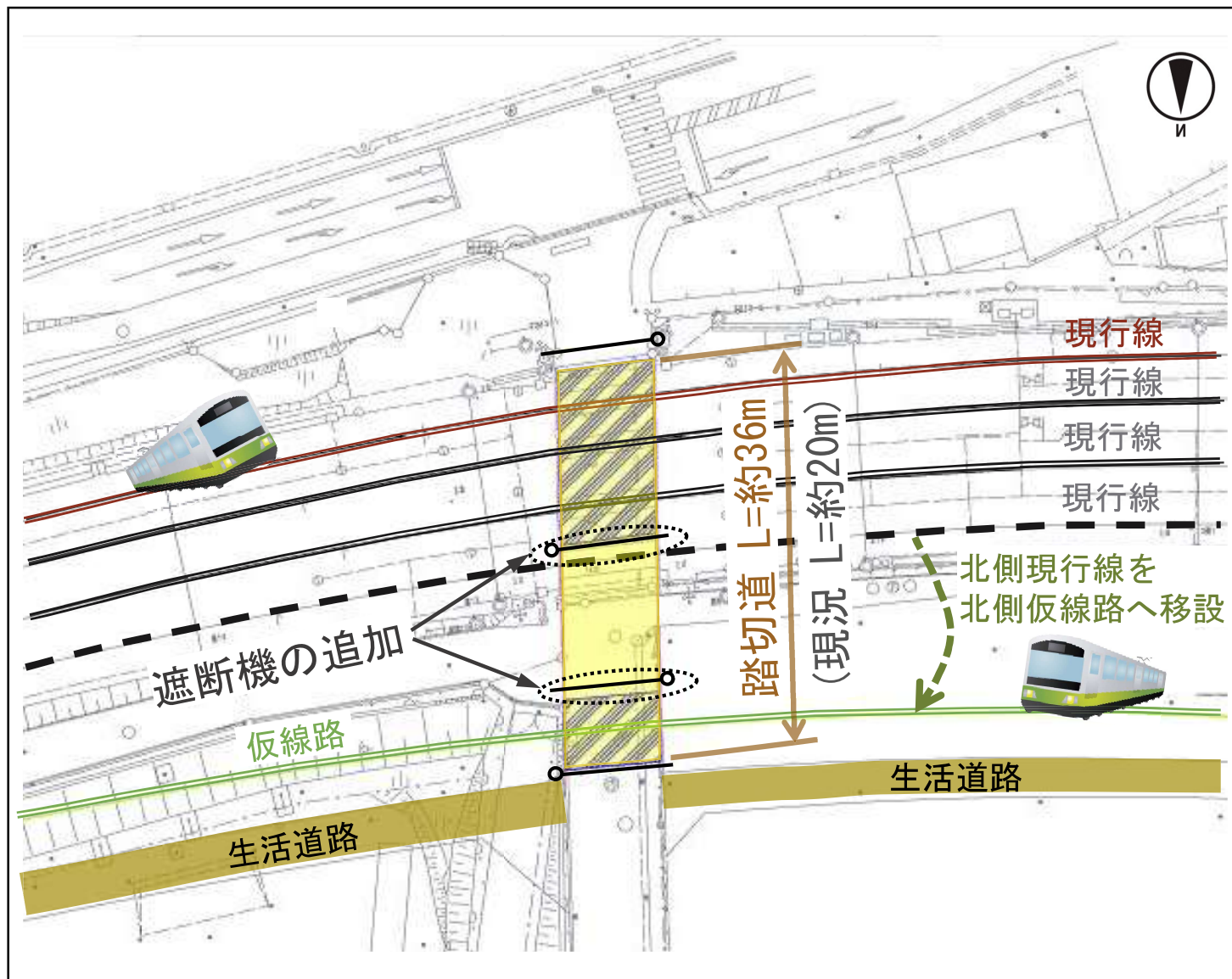
仮線時の踏切形態

青崎第6踏切



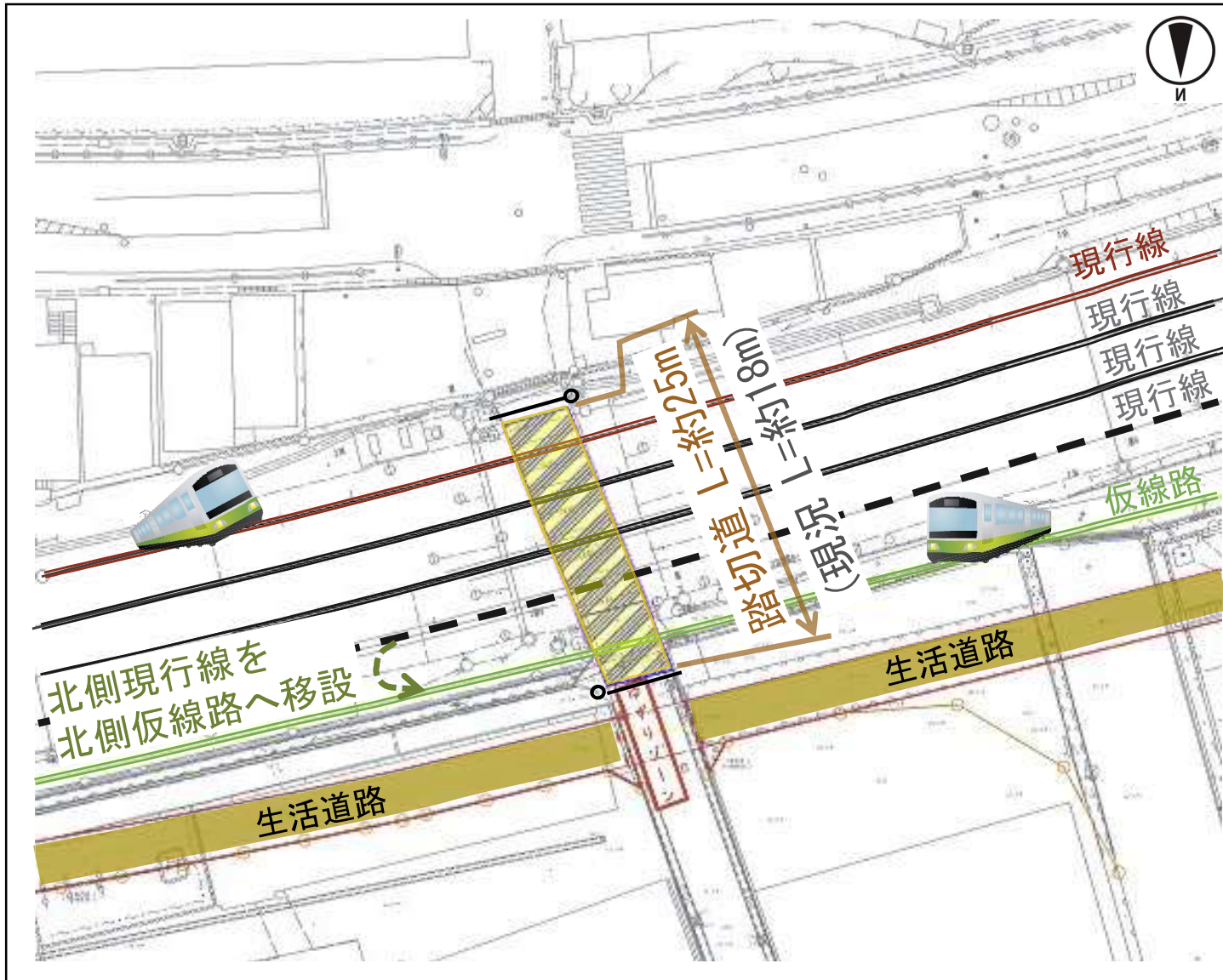
仮線時の踏切形態

青崎第3踏切



仮線時の踏切形態

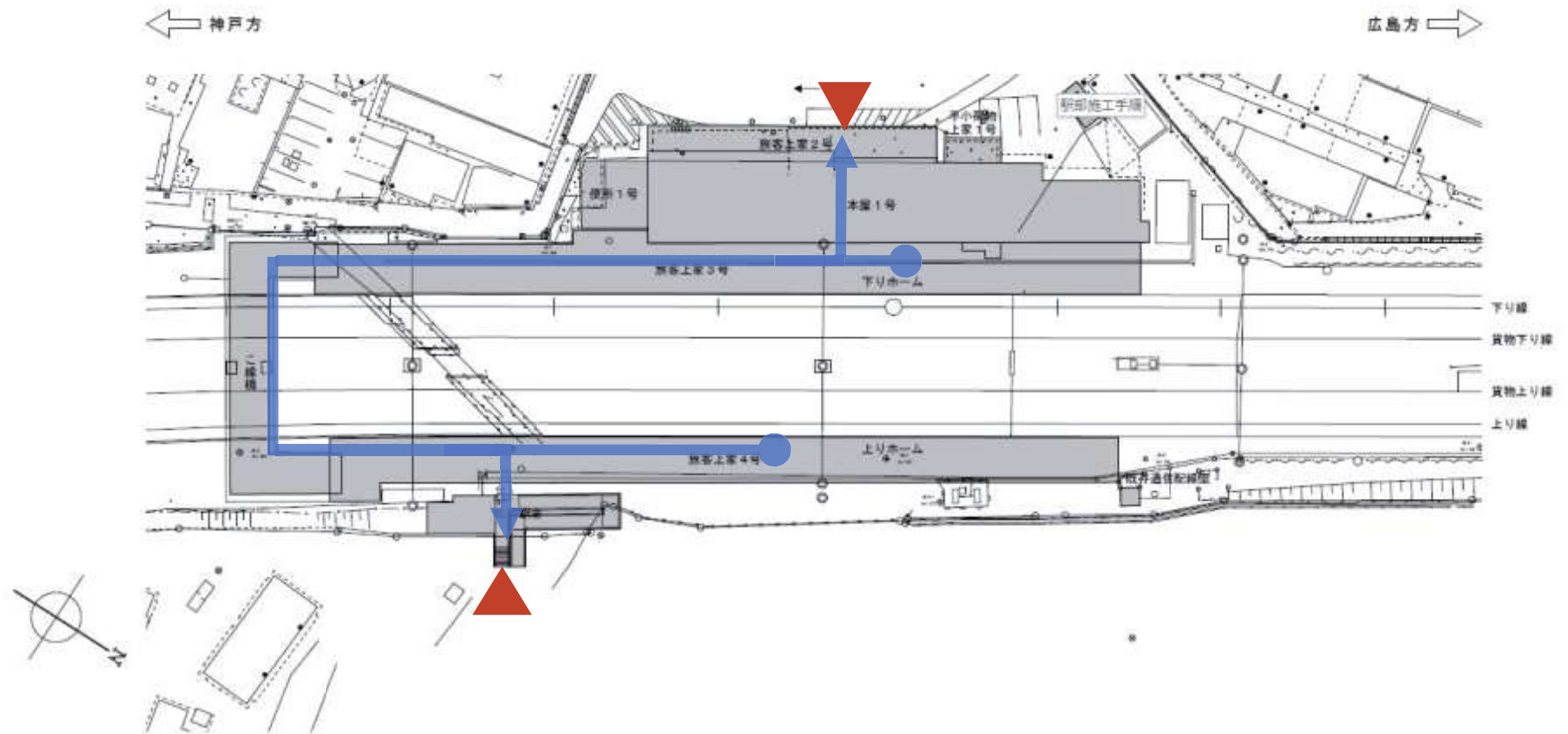
畑宮踏切



1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事中用機械
4. 工事中車両の経路
5. 仮線路時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

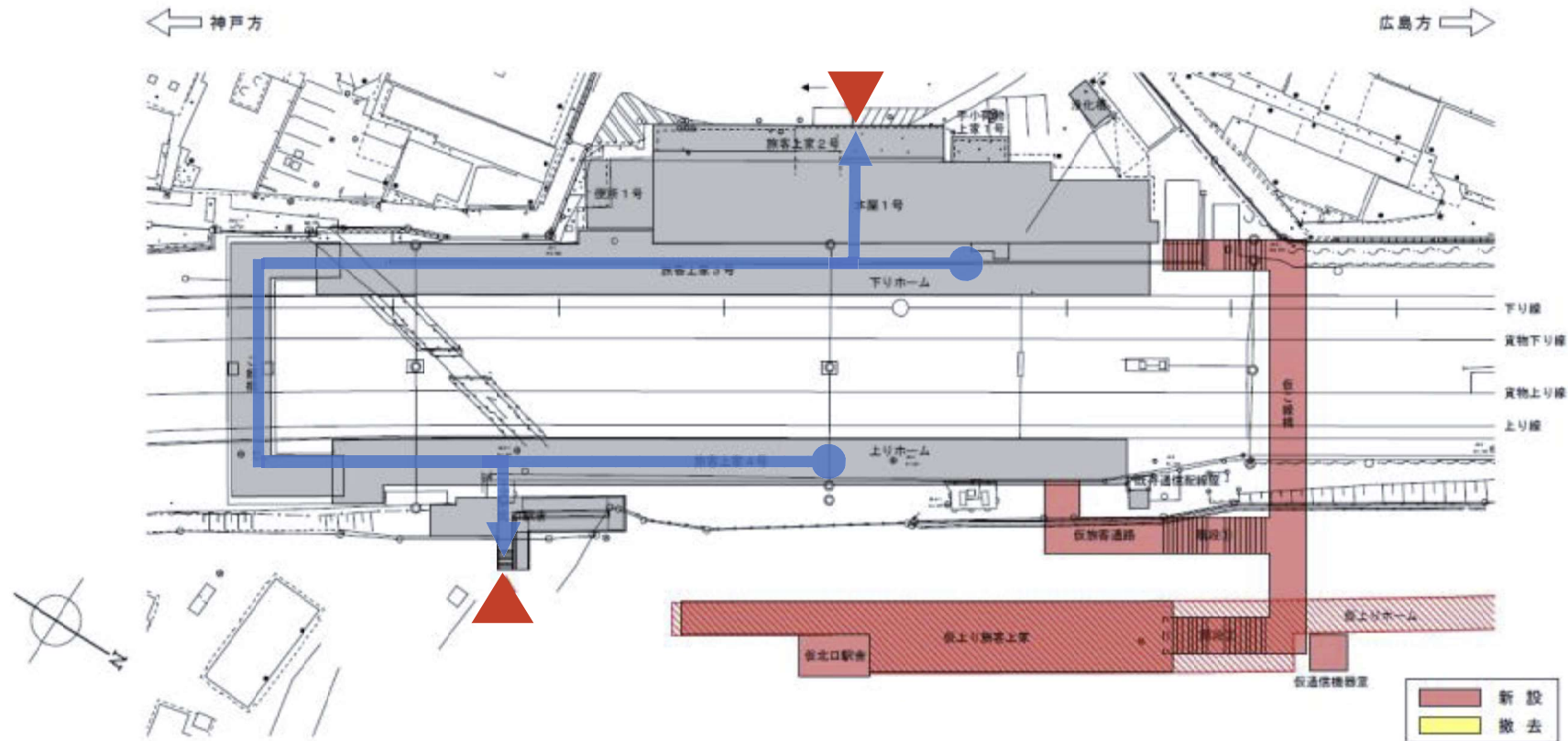
駅部施工手順

現状



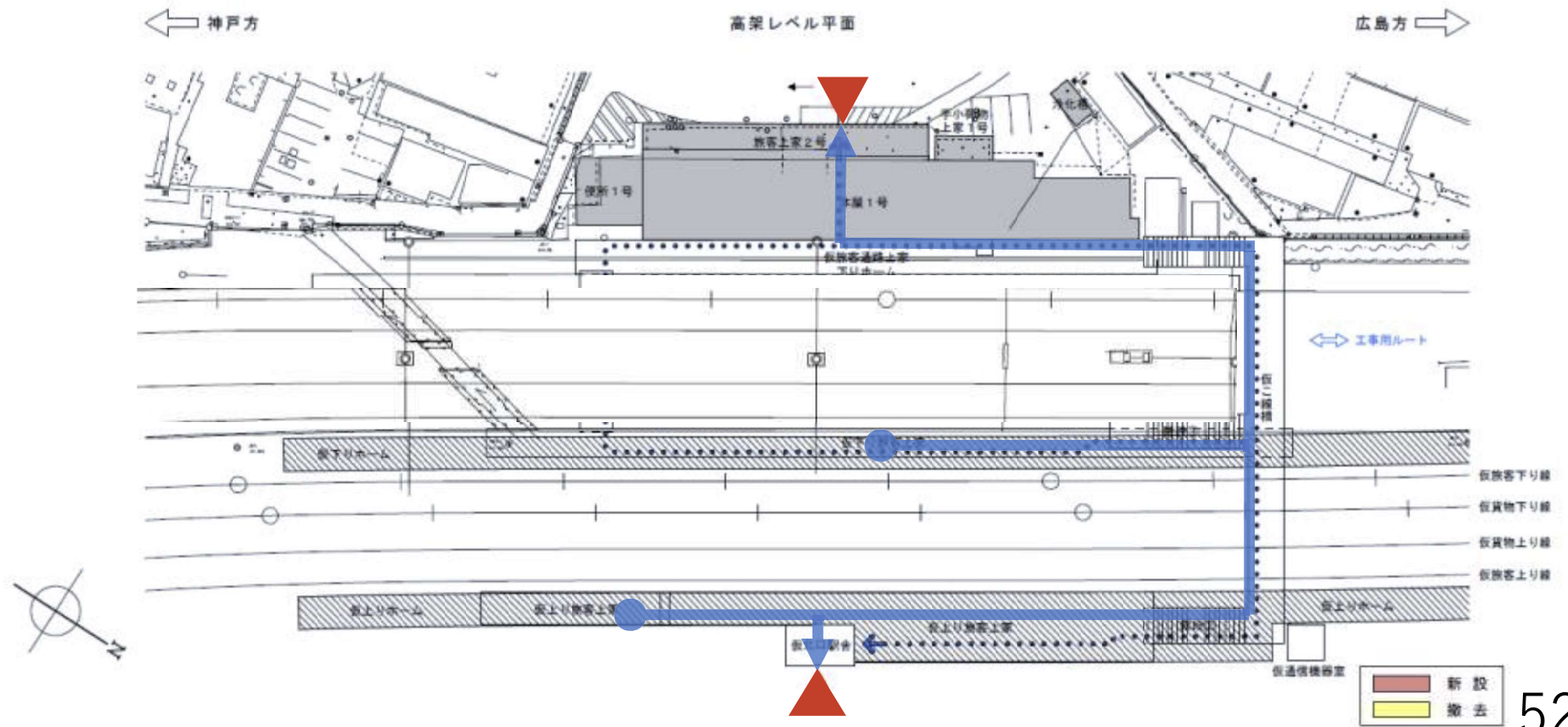
駅部施工手順

仮北口駅舎新設
仮こ線橋新設
仮上りホーム新設

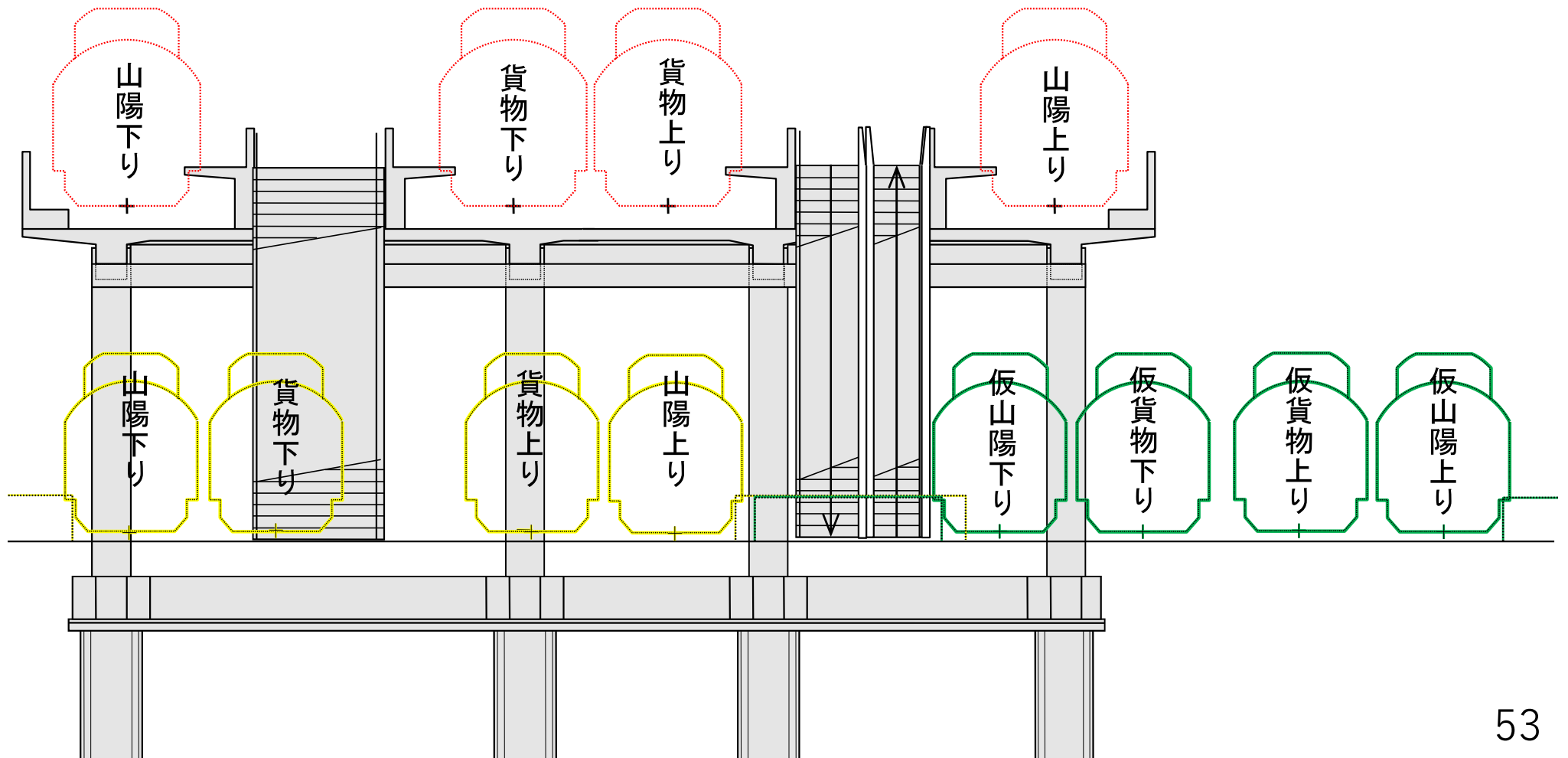


駅部施工手順

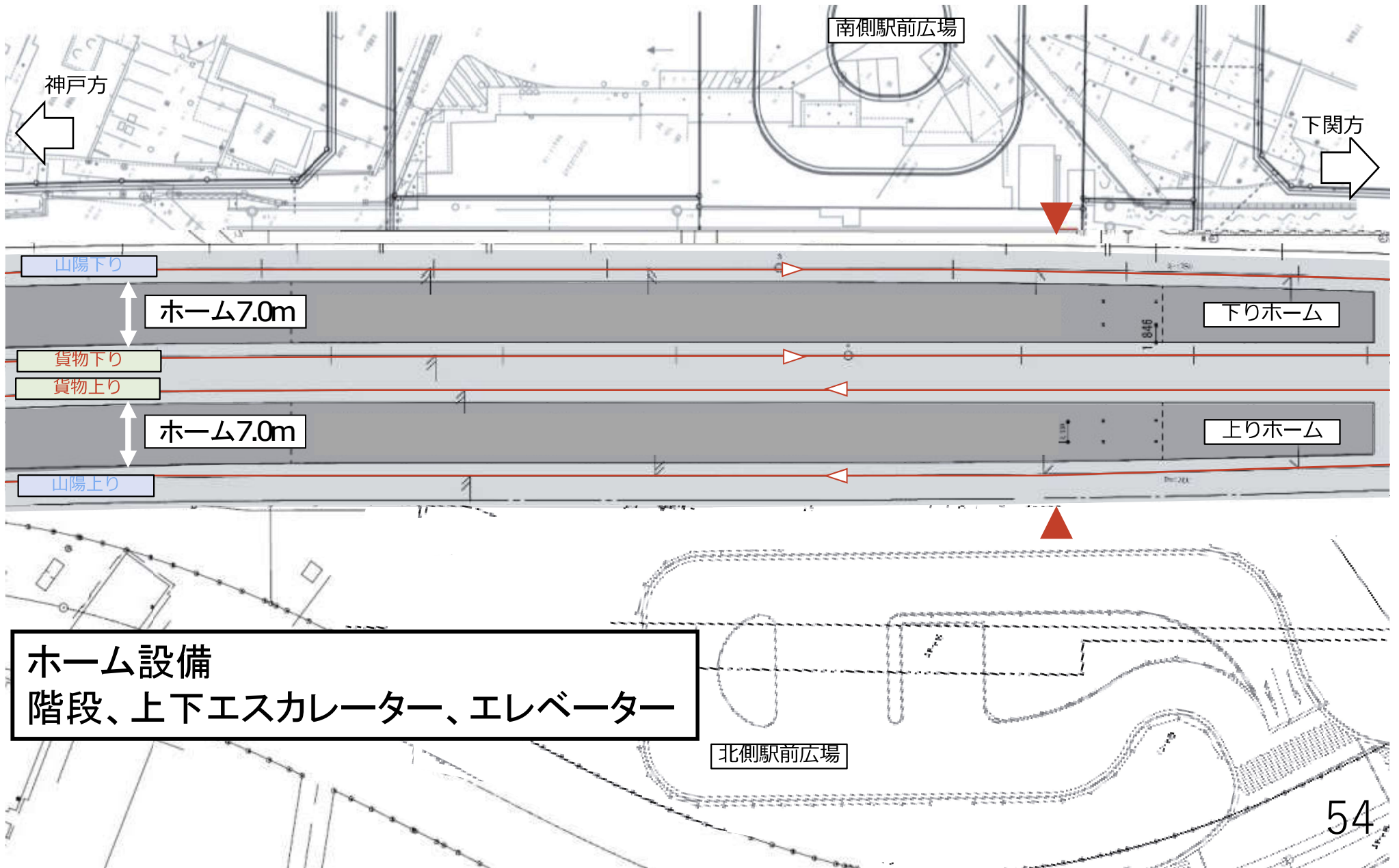
仮線路完了



I 期高架完成時



I 期高架完成時



1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事中用機械
4. 工事中車両の経路
5. 仮線路時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. **作業日及び作業時間帯**
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

作業日及び作業時間帯

□ 作業日

基本的に作業は**月曜日から土曜日**を予定していますが、
日曜日も行なう場合があります

□ 作業時間帯

昼間作業は **8時～日没まで** を予定しています

交通規制や通行止め、線路内での工事が必要となる場合は、
夜間作業を予定しています

□ 工事内容や夜間工事の周知方法

現場に月間・週間工程、夜間工事のお知らせを
掲示します

夜間工事のお知らせは事前にビラ等でも
工事沿線の皆様にお知らせいたします

1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事用機械
4. 工事用車両の経路
5. 仮線時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
- 8. 工事中の安全対策**
9. 連絡先

工事中の安全対策

工事にあたっては、安全第一を最重点として
事故防止に努めます

- ① 工事用出入口において、工事用車両が進入出する際は交通整理員を配置して歩行者優先の誘導を行ないます
- ② 工事用車両の運転においては、交通ルールを厳守するとともに、住宅密集地等の一般道路は徐行運転いたします
- ③ 工事用機械は低振動、低騒音型を使用します
- ④ 一般道路へ土砂を持ち出さないようにいたします

1. 仮線路工事計画及びスケジュール
2. 施工手順
3. 使用する工事用機械
4. 工事用車両の経路
5. 仮線時の踏切形態
6. 駅設備の概要
7. 作業日及び作業時間帯
8. 工事中の安全対策
9. 連絡先

事業主体：広島市

東部地区連続立体交差
整備事務所

【連絡先】082-821-5058

発注者：JR西日本 広島工事務所

【連絡先】082-263-4777

施工会社：広成建設株式会社

【連絡先】082-258-4825